

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0001

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202000305 2020-0460 2020/06/25 (事故発生地) 福岡県	ノートパソコン レノボ・ジャパン（同） 8 0 X V 0 0 Y V J P	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故発生時、当該製品はシャットダウンしていたが、ＡＣアダプターを接続していた。○当該製品は液晶ディスプレイを閉じた状態で焼損しており、内蔵されていたバッテリー装着部の外郭及び本体部は焼失し、金属フレームがむき出しであった。○リチウムポリマー電池セル２個のうち、１個に異常は認められなかったが、もう１個は焼失して、確認できなかった。○制御基板及びその他電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、リチウムポリマー電池セルが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2020/07/30)
A202100322 2021-1068 2021/07/24 (事故発生地) 千葉県	空気清浄機 セールス・オンデマンド（株） B l u e a i r C l a s s i c 6 8 0 i	宿泊施設で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故発生時、宿泊施設地下の無人の展示室で運転中であった当該製品から出火した。○当該製品の焼損は著しく、プロペラファン、フィルター等の内部樹脂製部材が焼失していた。○電源基板を格納している樹脂製ボックスが著しく焼損し、電源基板の端部にはんだ付けされていたコネクタのうち、ＡＣ１００Ｖが印加されていたピン端子を中心に基板の一部が欠損し、周辺の抵抗、コンデンサー等が欠損していた。○ファンモーター、イオン発生器、各種センサー等の詳細は確認できなかった。○操作基板等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○事故現場において、当該製品以外に設置及び使用されていた同型式品２台の電源基板は焼損等の異常は認められず、著しいほこりの付着等は認められなかった。●当該製品は、電源基板上のコネクタ付近で異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2021/08/04)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0002

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202100884	温水洗浄便座	当該製品から発煙する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、本体外郭、本体の中央部が著しく焼損していた。○ノズルユニットの駆動モーター基板に接続されていた電源用内部配線の端子はんだ付け部に溶融、さびが生じていた。○残存する本体内部の複数箇所でアンモニア性窒素の反応が確認された。○ノズルユニットの駆動モーター、流量調整弁用モーターの基板に接続されていた配線の先端に溶融痕は認められなかった。○コントローラー部は、事故後に同等品のノズルユニットの駆動モーター等を接続したところ、異常は認められなかった。○脱臭ユニット及び周辺の内部配線は欠損しており確認できなかった。○使用者は、事故発生の3か月前から洗浄ノズルが動作しない状態で当該製品の使用を継続していた。○取扱説明書には、「異常、故障状態のまま使用すると、火災、感電、室内浸水等の原因となる。」旨、記載されている。●当該製品はノズルユニットの駆動モーター基板で異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない電気部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/02/17)
2021-2899	東陶機器(株)(現 T O T O (株))				
2022/02/03	T C F 2 6 1 G R				
(事故発生地) 東京都					
		(火災)			
A202200154	液晶テレビ	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○事故発生現場には当該製品とその前方にセラミックファンヒーターがあり、いずれも前方に倒れ焼損していた。○当該製品は著しく焼損し、金属製の部品のみ残存しており、電源コードの断線部に溶融痕が確認された。○セラミックファンヒーターは、内部の基板、配線及び端子に溶融痕や欠損等の異常はなく、安全装置(温度ヒューズ、サーモスタット)は正常に作動していることが確認された。○事故発生時の詳細な状況は不明であった。●当該製品の電源コードが断線して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/06/01)
2022-0882	(株)東芝(現 T V S R E G Z A (株))				
2022/02/17	不明				
(事故発生地) 福島県					
		(火災)			

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0003

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200202 2022-0979 2022/06/09 (事故発生地) 東京都	ヘアドライヤー 小泉成器（株） K C D - H 1 0 N	宿泊施設で当該製品の電源プラグ及び 周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の電源プラグ栓刃と、当該製品の収 納ボックス内部に設置されていたコンセントの 刃受金具との間で接触不良を生じて焼損したも のと考えられるが、接続部の焼損が著しく、事 故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2022/06/20)
A202200205 2022-0981 2022/05/23 (事故発生地) 島根県	電気洗濯乾燥機 東芝ホームアプライアンス (株) (現 東芝ライフス タイル (株)) T W - G 5 1 0	建物を全焼する火災が発生し、現場に 当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹 脂製の天板、操作パネル及び前蓋は焼失してい た。○電源コードはほとんどが焼損しておらず 、残存した心線に異常は認められなかったが、 電源プラグ付近で断線し、断線部に熔融痕が認 められた。○電源コードの断線箇所以降のコー ド、電源プラグ及びコンセントは確認できなか った。○P T Cヒーター、基板、配線等、その 他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった 。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡 は認められなかったが、焼損が著しく、確認で きない部品があったことから、製品起因が否か を含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2022/06/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200243 2022-1011 2022/06/13 (事故発生地) 埼玉県	扇風機（充電式、携帯型） (株) 大創産業 J A N : 4 5 4 9 1 3 1 9 5 6 2 1 4	当該製品に他社製のUSBケーブルを接続して充電中、当該製品及び周辺を溶融する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品に他社製ACアダプター及び他社製USBケーブルを接続し、購入後初めての充電を開始してから約4時間後に発煙した。○当該製品はUSBコネクタ部周辺の樹脂製外郭が溶融し、制御基板が一部露出していたが、ファンモーター、電池セル収納部に溶融及び焼損等の異常は認められなかった。○制御基板は制御用ICを中心に黒く変色し、はんだ付けされていたマイクロUSB、リード線用コネクタ及びコイルがはんだ付け部から脱落していたが、銅箔パターンの溶断は認められなかった。○制御用ICは樹脂製外郭にクラックが生じ、一部のピンの周辺が変色していたが、基板から脱落したコイルに著しい焼損は認められず、ダイオード、コンデンサの電気的特性に異常は認められなかった。○リチウムイオン電池セル、モーター等の電気部品及び内部配線に焼損等の出火の痕跡は認められなかった。 ●当該製品は、制御用ICから発煙したものと推定されるが、事故発生時に使用されていたACアダプターの動作について詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/06/30)
A202200304 2022-1156 2022/07/11 (事故発生地) 千葉県	リチウム蓄電池 オムロン(株)(現 オムロンソーシアルソリューションズ(株)) K P - B U 9 8 - B	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	輸入事業者であるオムロンソーシアルソリューションズ(株)は、2022年6月27日より、事故発生に至る可能性がある当該型式製品を含む一部既販品について、事故を防止するための充電率の変更およびソフトウェアの更新を行っており、2023年4月3日に対象台数を追加している。	(受付:2022/07/22)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0005

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200353 2022-0001 2022/01/11 (事故発生地) 広島県	照明器具（充電式） ジェントス（株） G Z - 2 0 3	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を溶融する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/08/09)
A202200387 2022-1413 2022/07/30 (事故発生地) 埼玉県	エアコン ダイキン工業（株） A N 6 3 X F P K - W	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹脂製外郭は焼失していた。○制御基板及び電源基板は著しく焼損し、電子部品が多数脱落していたが、基材に穴空き及び欠損は認められなかった。○電源コードは複数箇所で断線していたが、電源コード及び電源プラグに出火の痕跡は認められなかった。○ファンモーター、電磁弁コイル、内外連絡線及び残存する内部配線に出火の痕跡は認められなかった。○端子台は、信号用の接続端子が脱落していたが、電源用の接続端子に出火の痕跡は認められなかった。○スイング電動機、電気集じんユニット及び表示基板は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められず、外部からの延焼により焼損した可能性が考えられるが、当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/08/22)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200405 2022-1430 2022/01/31 (事故発生地) 山形県	L E D ランプ (環形) エコデバイス (株) K S L E 2 2 5 - 0 1 2 A	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、制御基板のMOSFET (電界効果トランジスター) が異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/08/26)
A202200424 2022-1472 2021/09/28 (事故発生地) 山形県	L E D ランプ (直管形) エコデバイス (株) E D L T L 4 0 L E D - 2 8 N	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、LED照明基板の接続端子ピン受け金具で接触不良が発生したため、異常発熱し出火したものと推定されるが、焼損が著しく、接触不良が発生した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/09/01)
A202200474 2022-1550 2022/09/13 (事故発生地) 東京都	イヤホン (コードレス式、マイク付、リチウムイオンバッテリー内蔵) (株) オーディオテクニカ A T H - C K 3 T W	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品のケースに内蔵されたリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である (株) オーディオテクニカは、2021年2月18日付けでホームページに社告を掲載し、対象製品について製品交換を行っている。	(受付:2022/09/16)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0007

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202200532 2022-1682 2022/08/25 (事故発生地) 千葉県	電動工具（電気バリカン、充電式） アイリスオーヤマ（株） JHC-1218	当該製品を持ち上げたところ、当該製品が動き出し、右手指を負傷した。 (重傷)	当該製品は、安全スイッチ部の組立不良で安全スイッチがフリー（ロック解除）の状態から戻らなかったため、当該製品を持ち上げたときに運転スイッチに触れブレードが動作し事故に至ったものと推定されるが、使用者がブレードケースを装着していなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	輸入事業者であるアイリスオーヤマ（株）は、当該型式品の在庫品について、スイッチの動作確認を全数実施。また、次回生産時から、スイッチの組立不良が発生しない形状へ設計変更を行い、組立時の検査にて確認項目を追加することとした。	(受付:2022/10/06)
A202200539 2022-1689 2022/10/06 (事故発生地) 北海道	電気ストーブ（パネルヒーター） 日本スティーベル（株） CNS-300UJ	施設で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、シーズヒーターのアルミフィンが大きく変形したことで、ヒーター管が放熱できず異常発熱したため、焼損に至ったものと推定されるが、アルミフィンの変形した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/10/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0008

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202200560 2022-1737 2022/10/16 (事故発生地) 東京都	電気掃除機（充電式、モップ型） マリン商事（株） E I - 7 0 2 6 6	当該製品に他社製のＡＣアダプターを接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○事故発生時、当該製品には、出力電圧が付属の純正品より２倍以上高い他社製ＡＣアダプターが接続されていた。○当該製品は、リチウムイオン電池セル及び制御基板の収納部周辺の樹脂が焼失しており、電池セルは状態が確認できなかった。○制御基板は著しく焼損していたが、基材の欠損、穴空きは認められなかった。○電源装置を用いて事故発生時に当該製品に接続されていたＡＣアダプターの出力電圧と同じ電圧を同等品に印加したところ、電池電圧が仕様上の最大充電電圧である４．２Ｖを超過した。○検証で確認した同等品１台の電池セルに巻きずれが認められた。○他社製ＡＣアダプターの使用開始時期や出力特性は確認できなかった。○取扱説明書には、「付属のＡＣアダプターを必ず使用する。人的被害や物的損害のおそれがある。」旨、記載されている。●当該製品に出力電圧の高い他社製ＡＣアダプターを接続して充電したため、内蔵のリチウムイオン電池セルが過充電され、異常発熱して出火した可能性が考えられるが、当該製品の焼損は著しく、事故発生時の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/10/20)
A202200609 2022-1822 2022/09/10 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 多摩電子工業（株） D Y D O 2 0 1 8	当該製品を充電中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、電源プラグ部でＡＣ１００Ｖを給電して充電する直流電源装置とモバイルバッテリーが複合した製品であり、電源プラグをコンセントに接続し、充電していた。○当該製品の樹脂製外郭に焼損が認められ、一部は焼失していた。○リチウムポリマー電池セルの焼損は著しく、アルミラミネートフィルム外装が破れ、電極体が膨張して一部露出していた。○基板は電池セルに面した側に焼損とすずによる汚損が認められ、一部の部品が脱落していたが、基材の穴空き等、出火の痕跡は認められなかった。○電源プラグ部及び残存するその他の電気部品から出火した痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/11/09)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0009

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200675	電気洗濯機	異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品は屋外の軒下に設置されており、事故発生時は使用していなかった。○当該製品の焼損は著しく、樹脂製の蓋及び操作部が焼損し、内部部品とともに落下していた。○焼損した操作部の洗濯タイマー端子に接続された内部配線は断線しており、断線部に溶融痕が認められた。○内部のモーター、コンデンサー及び電源コードに出火の痕跡は認められなかった。○脱水タイマー、蓋スイッチ及び電流ヒューズは確認できなかった。○取扱説明書には、「風雨にさらされる場所に据え付けない。」旨、記載されている。●当該製品は、洗濯タイマー付近で内部配線が断線し、スパークが生じて出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/12/02)
2022-1941	シャープ（株）				
2022/06/26	E S - 2 5 E				
(事故発生地)					
岡山県					
		(火災)			
A202200682	電子レンジ	当該製品を使用中、当該製品から発煙する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、庫内天面側にオープン機能及びグリル機能使用時に通電されるヒーター管が設置されており、ヒーター管は直径7mmの穴が多数空いた金属板でカバーされた構造のオープンレンジで、事故発生時はオープン機能を使用していた。○使用者は1日1回程度電子レンジ機能を使用しており、オープン機能は事故発生の半年程前に使用した後、事故発生時まで使用していなかったとの申出内容であった。○当該製品の機械室の庫内灯及びマグネトロン周辺に食品カスと思われる異物が付着し、庫内天面のヒーター反射板及びヒーター管には炭化物が付着していた。○当該製品の機械室及びその他の電気部品に出火の痕跡等の異常は認められなかった。●当該製品のヒーター管に付着した食品カスが、オープン機能を使用した際に過熱して焼損したものと推定されるが、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/12/06)
2022-1972	ツインバード工業（株）（ 現（株）ツインバード）				
2022/11/27	D R - E 8 5 2				
(事故発生地)					
埼玉県					
		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200711 2022-2013 2022/10/24 (事故発生地) 東京都	電動工具（ドライバー、 充電式） (株) Mono t a R O 5 7 9 3 5 3 2 6 (注文N O.)	宿泊施設で当該製品を充電中、当該製 品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火 災)	調査の結果、○事故発生時、当該製品は、事 業者名、型式等不明の携帯電話機5台とともに 他社製充電器で充電中であり、当該製品近傍の 焼損が著しかった。○当該製品の樹脂製外郭は 著しく焼損していた。○内蔵のリチウムイオン 電池セルは、内部の正極アルミ箔及びセパレー ターが焼失していた。○本体内部の駆動モータ ー及び減速ギヤの詳細は確認できなかった。○ 携帯電話機5台及び他社製充電器に関しても焼 損が認められたが、詳細は確認できなかった。 ●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セル が異常発熱し、出火した可能性が考えられるが 、電池セルの焼損が著しく、製品起因か否かを 含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2022/12/14)
A202200724 2020-0519 2020/05/16 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 (株) メテックス S Y H S P B - B K	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火 災が発生した。 (火 災)	当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セル が異常発熱して出火したものと推定されるが、 当該製品の詳細が確認できず、製品起因か否か を含め、事故原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である(株)メテックスは、 一部のロットの製品にリチウムイオン電池 セルが発火する可能性のあることが判明し たとして、2020年9月18日から社告 を行っており、対象製品の回収及び無償点 検を実施している。なお、当該社告開始 後において、当該型式製品に関して同様の 重大製品事故は発生していない。(2024年5月21日時点)	(受付:2022/12/16)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200732 2022-2049 2022/11/25 (事故発生地) 神奈川県	I H調理器 三菱電機ホーム機器（株） CS-G3205BDSW	公共施設で当該製品内部を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の主電源スイッチを入れたが電源が入らず、ブレーカーが切れていたため、ブレーカーを入れ、再度主電源スイッチを入れたところ排気口から発煙した。○当該製品の外観に焼損等の異常は認められなかった。○当該製品は、製品内部の電気部品冷却のため、天板奥側に右半分が吸気口、左半分が排気口となる通気口があり、吸気口周辺には油分やほこりの付着が認められ、前面の天板下には食品かす、油分等が付着していた。○吸気口奥にあるダクトファンの先には、IH基板及び電源基板が重ねて設置されており、ダクトファンには多量の油分及びほこりが付着し、ダクトファン下部の底板には多量のタール状堆積物が認められた。○IH基板及び電源基板は、ダクトファン側に多量の油分及びほこりの付着が認められ、電源基板下面を覆う樹脂製カバーに液体の付着痕が認められた。○電源基板のリレー実装部及びリレーの基板側に焼損が認められた。○当該製品は16年使用され、事故発生以前の詳細な使用状況は不明であった。○取扱説明書には、「本体（吸・排気口等）に水を掛けない、漏電、ショート、火災、感電の原因となる。」、「吸・排気カバーの下の油污れもこまめにお手入れする。」旨、記載されている。●当該製品は、天板の吸気口から油煙、ほこり等が内部に吸い込まれて電源基板に付着したため、基板上で絶縁性能が低下してトラッキング現象が生じ、発煙したものと推定されるが、事故発生以前の詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/12/19)
		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200740 2022-2025 2022/12/12 (事故発生地) 大分県	ポータブル電源（リチウムイオン） EcoFlow Technology Japan (株) EFDELTA1300-JP	公共施設で爆発を伴う火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、計画停電中のＡＴＭ監視装置電源供給用としてＡＴＭ裏の電気室に設置されていた。○当該製品の出力端子から純正充電ケーブルを介して、２台のＡＴＭ監視装置に電源が供給されていたが、当該ケーブルは中間部で切断され、二股に改造されていた。○当該製品の焼損は著しく、外郭等の樹脂部品は火災の熱で焼失していた。○当該製品に内蔵されていたリチウムイオン電池セルは著しく焼損し、大半は正極側が破裂し、一部は缶体が破裂しており、内部電極の露出が認められた。○当該製品の基板は焼損していたが、局所的な焼け抜け等の異常は認められなかった。○当該ケーブルは部分的に断線しており、溶融痕等の異常は認められなかったが、二股に改造されていた箇所を確認できなかった。○取扱説明書には、「分解、解体及び改造はしない」旨、記載されている。●当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、改造使用されていた充電ケーブルが一部確認できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/12/20)
A202200744 2022-2059 2022/12/17 (事故発生地) 神奈川県	ヘアドライヤー (株)淀川電器製作所(小泉成器(株)ブランド) KHC-5400(小泉成器(株)ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、洗面脱衣室の洗濯機の上で、電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で電源スイッチをオフにしていたところ出火したとの申出内容であった。○当該製品の電源スイッチの樹脂製つまみが焼失して周辺が焼損していた。○電源スイッチは、銅合金製の３個の可動片の一部が溶融して欠損し、ヒーターに接続されていた２個の固定片に溶断又は鉄由来の赤さびが認められた。○ヒーター、モーター、電源コード等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○日頃の保管場所、保管状況等は不明であった。○取扱説明書には、「浴室等の水の掛かる場所や湿気の多い所で使用しない。絶縁劣化等により、感電・火災・ショート恐れがある。」旨、記載されている。●当該製品は、電源スイッチ内部に水等が浸入したことで、スイッチ接点に不具合が生じ、異常発熱して出火した可能性が考えられるが、詳細な使用状況が不明であり、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/12/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200747 2022-2084 2022/12/12 (事故発生地) 岡山県	電気カーペット ワタナベ工業（株） WHC-203	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、カーペット部の上にこたつや座いす等を置いて使用されており、事故発生時、カーペット部と座いすが燃えていた。○当該製品は、カーペット部の一部が焼損し、ヒーター線に断線や欠損が確認された。○コントローラー部に焼損は認められず、リレーの接点に溶着は認められなかったが、ヒーター線の過熱を防ぐ温度ヒューズが切れていた。○取扱説明書は、「座布団等保温性の良いものを長時間置かない。長期的に置かれるとヒーター線が経年劣化する恐れがある。ヒーター線の劣化が著しくなると、ヒーター線が硬化して折れやすくなり、発煙・発火の原因となる。」旨、記載されている。●当該製品は、上部に座いすを置いて使用していたことから、ヒーター線が硬化して断線し、断線部でスパーク等による異常発熱が発生して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/12/22)
A202200770 2022-2120 2022/11/06 (事故発生地) 東京都	フードミキサー（ブレンダー） (株) G-P l a c e MSM6A6RJ P	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の樹脂製外郭は焼失していた。○当該製品内部のリチウムイオン電池セル2個はいずれも著しく焼損し、一方の電池セルについては電極体の大部分が焼失して、残存部分には穴空き及び溶融が認められた。○基板は著しく焼損して電子部品及び銅箔パターンが脱落していたが、基材に穴空き等の出火の痕跡は認められなかった。○事故発生時に当該製品が接続されていた専用の充電台、ACアダプター及び電源コード等は確認できなかった。○当該製品内蔵のバッテリーは電池セル2個を直列接続しているが、各電池セルの電圧を監視する機能は有していなかった。●当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱し出火に至ったものと推定されるが、当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/12/27)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200822 2022-2160 2022/12/29 (事故発生地) 香川県	温水洗浄便座 東陶機器（株）（現 T O T O（株）） T C F 6 3 1 # S C 1	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品はふだん使用しておらず、事故発生前日に電源プラグをコンセントに接続したが、操作部のスイッチ類は操作しなかった。○トイレ床面から出火は認められず、当該製品のほかに出火元となる電気製品等はなかった。○当該製品の外観は、全体的に焼損が著しかった。○コントローラ基板下部に設置された温水シャワー用のノズル流調ユニット及び脱臭ユニットはモーターの一部を除き、焼失していた。○コントローラ基板の銅箔パターンに異常発熱した痕跡は認められなかった。○便座、熱交換ユニット等その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/01/16)
A202200843 2022-2230 2022/12/28 (事故発生地) 埼玉県	電気カーペット パナソニック（株） D C - 2 V 4	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、カーペット部分の約1／3が焼損して、焼損箇所の約1／4で穴が空き、焼失部分のヒーター線は確認できなかった。○コントローラ部の樹脂製外郭は表面が焼損していたが、底面及び内部基板に焼損は認められず、温度ヒューズは切れていた。○電源コード等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○事故現場では2匹の室内犬が放し飼いにされ、事故発生時、当該製品の電源は入った状態で、使用者は外出中であった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼失部分のヒーター線が確認できず、事故発生時の詳細な状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/01/20)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200848 2022-2251 2023/01/14 (事故発生地) 東京都	電気冷温風機 ダイソン (株) AM05	当該製品をマルチタップに接続して使用していたところ、当該製品の電源プラグ及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故発生時、当該製品は電源プラグが他社製3口マルチタップを介して壁コンセントに接続され、温風モードで使用されていた。○電源プラグの栓刃根元部分及び3口マルチタップの刃受部分の樹脂製外郭が著しく焼損していた。○電源プラグは胴体部の樹脂に著しい溶融は認められなかったが、両極ともカシメ部周辺が焼失しており、栓刃のボッチ穴周辺にスパーク痕が認められた。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められず、同等品の電源プラグに交換して動作させたところ、動作に異常は認められなかった。●当該製品は、電源プラグ内部で異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/01/23)
A202200869 2022-2282 2022/11/17 (事故発生地) 滋賀県	スピーカー (充電式) ハーマンインターナショナル (株) JBL CLIP2	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者は当該製品を浴室壁のフックにかけて毎日使用しており、使用後脱衣所で充電していたところ出火した。○当該製品内蔵のリチウムポリマー電池セルは著しく焼損し、内部の活物質が噴出していた。○当該製品の制御基板、USB接続口、USB端子等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱により出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/01/27)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200887 2022-2354 2022/12/07 (事故発生地) 長野県	リチウム電池内蔵充電器 多摩電子工業（株） L A 2 5	当該製品を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、電源プラグを搭載した製品であり、事故発生時は電源プラグをコンセントに接続し、充電していた。○当該製品の樹脂製外郭は一部に焼損、穴空き及びひび割れが認められ、製品内部はすでに汚損していた。○内蔵のリチウムイオン電池セルの焼損は著しく、アルミラミネートフィルムの外装が焼損して、電極体の中心部付近で負極銅箔の一部が焼失していた。○基板は著しく焼損し、電子部品の一部は脱落して確認できなかったが、基板の欠損及び穴空きは認められなかった。○事故発生前の詳細な使用状況は不明であった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/01/31)
A202200899 2022-2368 2023/01/12 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 (株) C I O C I O-MB-5000	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は数回使用されたもので、事故発生時は充電中であつた。○当該製品のリチウムポリマー電池セルは著しく焼損しており、電極体が膨らんでいた。○外郭樹脂、内部リード線、制御基板は確認することができなかった。○同等品を確認した結果、電池セルの電極体に巻きずれはなく、充放電制御にも異常は認められなかったが、内部リード線に被覆の損傷及び電池セル表面にはんだ粒の付着が認められた。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく確認できない部品があつたことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/02/02)
A202200901 2022-2370 2023/01/13 (事故発生地) 東京都	空気清浄機 日立多賀テクノロジー（株）（現 日立アプライアンステクノサービス（株）） （ダイキン工業（株）ブランド） V H C 2 0 F S（ダイキン工業（株）ブランド）	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○清掃業者が空き室の清掃のため入室し、当該製品のフィルター等を交換し試運転させたところ、当該製品から出火した。○当該製品はモーター端子部の焼損が著しく、端子部でモーターリード線が断線していた。○制御基板、インバーター基板、端子台、UVランプ等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○事故発生時の詳細な状況は確認できなかった。●当該製品は、モーター端子部のリード線接続部が異常発熱し出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、事故発生以前の詳細な状況も不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/02/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200909 2022-2389 2023/01/24 (事故発生地) 埼玉県	電気カーペット パナソニック（株） DC-2NK	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、事故発生の2か月程前に居室の畳部分に設置され、上に市販のカーペットを敷いて使用していた。○当該製品は、コントローラー近傍のカーペット部表面に強い折りじわが認められ、当該箇所の裏面には焼損による直径1mm程の穴空きが認められた上で、ヒーター線は断線していた。○コントローラー部に焼損等、出火の痕跡は認められず、温度ヒューズは切れていた。○当該製品を使用していない時期は、折り畳んで押し入れに収納されていた。●当該製品は、ヒーター線が屈曲、半断線状態となったことにより異常発熱して焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/02/06)
A202200910 2022-2386 2022/10/11 (事故発生地) 鳥取県	換気扇（床下用） エス・デイ・ケイ（株）（ セイホープロダクツ（株） ブランド） BL-400（セイホープロ ダクツ（株）ブランド）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、内部のコンデンサー付近で出火したものと推定されるが、焼損が著しく、一部の配線を確認できなかったことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/02/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0018

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202200932 2022-2414 2023/02/06 (事故発生地) 群馬県	電気掃除機（充電式、モップ型） マリン商事（株） E I - 7 0 2 6 6	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、2つの円形のモップをモーターで回転させて拭き掃除を行う充電式電気掃除機である。○使用者が当該製品にＡＣアダプターを接続して外出し、帰宅したところ、当該製品及びＡＣアダプターが著しく焼損していた。○当該製品はバッテリー収納部を中心に著しく焼損しており、バッテリー内蔵のリチウムイオン電池セル２個は著しく焼損し、１個は開裂していた。○バッテリー近傍に設置されていた制御基板は焼損していたが、出火の痕跡は認められなかった。○モーター及び内部配線は焼損していたが、出火の痕跡は認められなかった。○当該製品本体に充電器を接続するＤＣジャックは、他社製のＡＣアダプターが接続可能な形状であり、事故発生時は他社製の高出力ＡＣアダプターが接続され、充電されていた。○同等品の掃除機に、事故発生時に用いられていた他社製ＡＣアダプターと同様の電圧及び電流を印加したところ、電池セルは過充電状態になることが認められた。○取扱説明書には、「充電時、本品に付属されている専用のＡＣアダプター以外は使用しない。異なるＡＣアダプターを使用した場合、内蔵電池が過充電を起こし、発煙や火災につながるおそれがある。」旨、記載されていた。●当該製品は、他社製のＡＣアダプターで充電されたため、過充電となっており、リチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/02/10)
A202200937 2022-2437 2023/01/10 (事故発生地) 沖縄県	リチウム電池内蔵充電器 (株) C I O S M C 8 0 0 0	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の樹脂製外郭は、リチウムイオン電池セル格納部付近が一部焼失しており、残存した外郭部には電池セル格納部から発熱した痕跡が認められた。○電池セルは著しく焼損しており、膨張が認められた。○制御基板に部品の脱落や基材の焼失等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/02/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200943 2022-2441 2023/01/13 (事故発生地) 愛媛県	電気毛布（敷毛布） 松下電器産業（株）（現 パナソニック（株）） DB-208	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者によると、当該製品 を使用して就寝していたところ、足下の布団か ら火が出ていたとの申出内容であった。○使用 者は、畳の上に敷き布団、敷パッドを敷き、か け布団として毛布及び当該製品を使用していた 。○当該製品は、毛布部分のみ焼損しており、 コントローラー、電源コード及び電源プラグに 焼損は認められなかった。○当該製品は、回路 異常時とヒーター過熱時に通電を遮断する安全 回路を搭載していた。○当該製品の毛布部分は 、ヒーター部等の詳細が確認できず、コントロ ーラー内にある温度ヒューズの状態は不明であ った。●当該製品は、毛布部のヒーター線が異 常発熱して焼損した可能性が考えられるが、事 故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因 か否かを含め、事故原因の特定には至らなかつ た。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/02/14)
A202200964 2022-2476 2023/02/07 (事故発生地) 東京都	布団乾燥機 パナソニック エコシステ ムズ（株） FD-F06A7	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の使用者は配管工 事の施工業者であり、工事現場での資材乾燥の ため複数台の当該型式品を連続運転させて使用 していた。○使用者は操作パネルのタイマーつ まみの可動部をねじで固定して、連続運転でき るように改造していたほか、当該製品を横倒し の状態で使用していたが、吸気口は閉塞してい なかった。○樹脂製外郭が著しく焼損、溶融し 、前面のタイマーの一部を除いて原形をとどめ ていなかった。○電源コードは2か所で断線し 、電源側の断線部に溶融痕が認められたが、通 常の使用では外力が加わる部位ではなく、その 他の残存部にねじれや被覆の損傷は認められな かった。○モーター巻線の絶縁抵抗に異常はな く、ニクロム線に断線は認められなかったが、 溶融したタイマー、温度ヒューズ、サーモスタ ットは確認できなかった。○取扱説明書には、 「本体は分解や修理、改造をしない。」、「本 体を倒して使わない。」旨、記載されている。 ●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品 があったことから、製品起因か否かを含め、事 故原因の特定には至らなかつた。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/02/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0020

[illegible]

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201002 2022-2538 2022/12/21 (事故発生地) 茨城県	エアコン 三洋電機（株） S A P - Y 3 5 V F B	当該製品及び建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。 (火 災 死 亡)	調査の結果、○当該製品は全体的に焼損しており、樹脂製部材は焼失していた。○内部の電装ボックスは焼損し、電源端子板、コンデンサー、リレー等が焼失していた。○住宅の分電盤から当該製品に接続している電源コードに溶融痕が認められた。○霜付防止ヒーター、温度ヒューズ、内部配線等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○室外機に焼損等の異常は認められなかった。○事故発生時、当該製品の運転スイッチは停止状態の位置にあった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/02)
A202201011 2022-2559 2023/01/18 (事故発生地) 千葉県	スピーカー（充電式） ハーマンインターナショナル（株） J B L C H A R G E 3	当該製品を充電中、当該製品を溶融し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火 災)	調査の結果、○当該製品は、内蔵のバッテリー及びその周辺が焼損していた。○バッテリー内部のリチウムポリマー電池セル2個は、セパレーター及び正極アルミ箔が焼失し、負極銅箔に欠損及び穴空きが認められた。○バッテリーの保護回路基板は著しく焼損し、一部の電子部品が脱落していた。○その他の基板類、事故発生時に使用していたUSBケーブル一体型の他社製ACアダプターに出火の痕跡は認められず、他社製ACアダプターの出力電圧に異常は認められなかった。○当該製品は中古品として譲渡されたもので、詳細な使用状況は不明であった。○取扱説明書には、「完全防水ではないので水中では使用しない。USBポートの防水カバーをしっかりと閉める。」旨、記載されている。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/06)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201020 2022-2565 2023/02/14 (事故発生地) 島根県	電気冷蔵庫 東芝ホームアプライアンス (株) (現 東芝ライフ スタイル (株)) GR-C80A	店舗で当該製品及び周辺を焼損する火 災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、扉が焼損して脱 落しており、庫内のウレタン断熱材等の樹脂部 品が著しく焼損していた。○当該製品の庫内灯 、ドアスイッチ、サーモスイッチ等の電気部品 は焼損しており、サーモスイッチのファストン 端子に発熱した痕跡は認められたが、熔融痕は 認められなかった。○機械室内のコンプレッサ ー、運転コンデンサー等のその他の電気部品に 発熱等の異常や出火の痕跡は認められなかった 。●当該製品は、焼損が著しく、事故発生時の 詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含 め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/03/08)
A202201024 2022-2568 2022/08/23 (事故発生地) 神奈川県	扇風機 ユアサプライムス (株) YT-323A (LG)	当該製品を使用中、当該製品の電源コ ード部を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品を使用していたとこ ろ、電源コードから火が出ていたことに気が付 き、使用者が消火した。○当該製品の電源プラ グは、床に置かれていた3口のテーブルタップ に差し込まれており、電源コードが湾曲した状 態で長年使用されていた。○当該製品の使用期 間は、20年以上であった。○当該製品は確認 できなかった。●当該製品は、電源コードが断 線して出火したものと考えられるが、当該製品 の確認ができず、製品起因か否かを含め、事故 原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/03/08)
A202201026 2022-2576 2023/02/07 (事故発生地) 熊本県	換気扇 西武電機工業 (株) (倒産) (大建工業 (株) ブラン ド) EK2511F (大建工業 (株) ブランド)	当該製品を焼損し、周辺を汚損する火 災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用 (約40年) により、 ファンモーターがロックし、巻線が異常発熱し 、レイヤショートが生じて出火したものと推定 される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/03/10)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201028 2022-2577 2023/02/26 (事故発生地) 東京都	エアコン ダイキン工業（株） C 2 2 5 T X V - W	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火 災)	調査の結果、○当該製品は正面右側の電装部を中心に著しく焼損し、付近の外郭樹脂が焼失していた。○電源基板は基板上の電流ヒューズが切れており、ファン用コネクター周辺及び電源ライン周辺の基材と銅箔パターンの一部が焼失していた。○トランスの1次側リード線の片側と、異極側の電源端子からのリード線に溶断及び溶融痕が認められたが、トランス内部に出火の痕跡は認められなかった。○ファンモーターは出荷時のものから交換されていたが、交換されていた経緯は確認できなかった。○制御基板、端子台等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、電源基板のはんだ付け部周辺で異常発熱して出火した可能性が考えられるが、事故発生以前の使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/10)
A202201041 2022-2595 2023/03/05 (事故発生地) 和歌山県	I H 調理器 日立アプライアンス（株） (現 日立グローバルライフソリューションズ（株）) H T - C S 3 3 1	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火 災)	調査の結果、○使用者が当該製品を用いて鍋で調理していたところ、吹きこぼれが生じたため布巾で吹きこぼれを拭いた後、トッププレート内が赤く光り、吸排気カバーから炎が出た。○当該製品は、内部のノイズフィルター用電源基板の出力端子が焼損し、端子間に穴が空いていた。○当該製品の内部には、複数箇所に液だれが認められ、事故発生以前にも液体が浸入していた痕跡が認められた。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、トッププレートと外枠の間の接着剤が劣化したことで、調理中に吹きこぼれた煮汁が内部に浸入し、電源基板に滴下して端子間でトラッキング現象が発生したものと推定されるが、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/14)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0024

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費費者庁 受付年月日
A202201045 2022-2599 2022/11/06 (事故発生地) 神奈川県	延長コード (株) モリトク D Z - 1 2	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○他社製電気ストーブの電源プラグが接続されていた当該製品のタップ部から発煙し、当該製品のタップ部、電気ストーブの電源プラグ、周囲の衣類等を焼損した。○当該製品は3口タップの延長コードで、接続されていた電気ストーブの電源は事故発生前1時間前に切ったとの申出内容であった。○当該製品のタップ部及び電気ストーブの電源プラグは著しく焼損し、樹脂製部材が原形をとどめていなかった。○当該製品のタップ部の電源コードとのカシメ部は、芯線の差し込み不足が認められたが、溶融等の出火の痕跡は認められなかった。○使用者によると、電気ストーブを使用するたびに当該製品から電気ストーブの電源プラグを抜き差ししていたとの申出内容であった。○電気ストーブのプラグ栓刃は片極が変形していたが、プラグ栓刃と電源コードとのカシメ部に溶断等の異常は認められなかった。○当該製品の刃受金具及び電気ストーブのプラグ栓刃間の接触部は詳細が確認できなかった。●当該製品の刃受金具と他社製電気ストーブの電源プラグの接触不良により異常発熱した可能性が考えられるが、焼損が著しく、事故発生時の状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/15)
A202201046 2022-2600 2022/01/25 (事故発生地) 青森県	アンテナカップラ クリエート・デザイン(株) B S 8 1 C	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○無線通信で使用している屋外アンテナに取り付けられていた当該製品が焼損していた。○当該製品の樹脂製外郭は焼失していた。○内部の基板は残存していたが、焼損が著しく、コイルやリレー等の電気部品が脱落し、確認できない部品があった。●当該製品は、内部の焼損が著しいことから、製品内部で異常発熱し出火したものとして推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/15)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0025

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202201048 2022-2602 2023/01/07 (事故発生地) 三重県	ポータブル電源（リチウムイオン） (株) 関谷 ソーラー７０Ｗ ３３３Ｗ	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は焼損が著しく、樹脂製部品が焼失してアルミ製外郭の一部が溶融し、内部のリチウムイオン電池セル及び基板が露出していた。○電池セルは３６個すべてが焼損し、うち１０個の電池セルで封口体が外れて内部電極体が噴出し、その他の大部分は、内部電極体に荒れが認められた。○３枚ある基板は焼損が著しく、基板の破損や実装部品の脱落があったが、局所的な焼損等の出火の痕跡は認められなかった。○当該製品を充電していた付属のＡＣアダプターは、本体の基板に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、電源コードが断線し、断線部に溶融痕が認められた。●当該製品は、リチウムイオン電池セルが異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、付属のＡＣアダプターの電源コードに溶融痕が認められ、事故発生時の詳細な状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/15)
A202201052 2022-2605 2022/11/23 (事故発生地) 兵庫県	リチウム電池内蔵充電器 (株) エアージェイ MB－GB１００００BK	当該製品を充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○使用者が当該製品を充電しながら就寝していたところ、火が出ていることに気づいて消火した。○当該製品の樹脂製外郭は焼失しており、焼損した基板及びリチウムイオン電池セル２個が残存していた。○電池セル２個はいずれも電極体のアルミ箔とセパレーターが焼失し、銅箔に穴空きや溶融痕が認められた。○充電ケーブル及び基板は焼損し炭化していたが、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品に内蔵されたリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、当該製品の焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/15)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201056 2022-2614 2022/12/29 (事故発生地) 福岡県	電気冷凍庫 ハイアールジャパンセル ス(株) J F - N U 1 0 0 B	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、事故の2～3週間ほど前から故障して冷えなくなっており、使用を中止していたが、電源プラグはコンセントに差したままにしていた。○当該製品の外観は、背面下部の機械室から炎が立ち上がった痕跡が認められた。○機械室内は、圧縮機のリレーカバー、リレーカバー内の過負荷リレー及び始動リレーの一部が焼損していた。○当該製品は既に廃棄されており、詳細の確認はできなかった。○取扱説明書には、「異常時には電源プラグを抜き、販売店又はお客様相談窓口にご相談する。異常のまま運転を続けると故障、感電、火災の原因になる。」旨、記載されている。●当該製品は、圧縮機のリレー部品が異常発熱して出火した可能性が考えられるが、当該製品の詳細は確認できなかったことから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/16)
A202201078 2022-2647 2023/03/16 (事故発生地) 神奈川県	リチウム電池内蔵充電器 ティ・アール・エイ(株) C H E - 1 1 2	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者が壁コンセントに接続した延長コードに、当該製品を接続して充電を開始したところ、充電開始から4～5時間後に当該製品から出火した。○当該製品の樹脂製外郭は著しく焼損し、大部分が焼失していた。○内蔵のリチウムポリマー電池セルは、内部電極体のセパレーター及び正極アルミニウム箔が焼失し、負極銅箔には、巻き芯側に微細な穴が多数空いていた他、複数箇所に損傷が認められた。○USBコネクタ部及び制御基板は確認できなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/24)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0027

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201090 2023-0007 2023/03/07 (事故発生地) 東京都	空気清浄機 ダイキン工業（株） MCZ70W-T	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○事故発生時、爆発音とともに衝撃があり、事故現場には当該製品のほか、「開」状態のガス元栓に接続されていた停止中のガスファンヒーター及び待機状態のテレビが置かれていた。○当該製品は著しく焼損し、原形をとどめていなかった。○電源プラグ及び電源コードの一部が確認できなかったが、残存するコード部に出火の痕跡は認められなかった。○ファンモーター、圧縮機、基板等、内部の電気部品の詳細は確認できなかった。○事故現場にあったガスファンヒーター及びテレビは、焼損状況を含め、詳細を確認できなかった。○取扱説明書には、「可燃性ガス等を使用したり、漏れる恐れがある場所では使用しない。」旨、記載されている。●当該製品は、外部からの延焼により焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/27)
A202201102 2023-0024 2022/08/30 (事故発生地) 東京都	ウェアラブル端末（リストバンド型、充電式） (株) メディロム MABKNOA/01	当該製品を使用中、手首に皮膚炎を発症した。 (重傷)	調査の結果、○当該製品は手首にベルトで固定して使用するもので、使用者は入浴後、入浴時を除く11日間装着しており、事故発生日は当該製品をきつめに手首に装着し、手袋を着用して4～5時間作業をしたところ、装着面の充電端子が接触していた部位に皮膚障害が生じたとの申出内容であった。○当該製品に外観上の異常は認められず、充電端子部の電圧及び電流値は定格値と同等で異常な動作、温度上昇は認められなかった。○充電端子の表面には下処理にニッケルメッキ、その上から金メッキが施されていた。○使用者のアレルギーの既往歴等は不明であり、パッチテストは実施できなかった。○取扱説明書には、「本体を使用して入浴や発汗を伴う行為を行った後はすみやかに本体の洗浄を行う。」旨、記載されている。●当該製品との接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症した可能性が考えられるが、使用者へのパッチテストが実施できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201103 2023-0025 2022/09/13 (事故発生地) 大阪府	ウェアラブル端末（リストバンド型、充電式） (株) メディロム MABKN0A/01	当該製品を使用中、手首に皮膚炎を発症した。 (重傷)	調査の結果、○当該製品は手首にベルトで固定して使用するもので、手首への装着面に充電端子が2個あり、装着時に当該端子が接触する部分の皮膚に炎症が生じたとの申出内容であった。○当該製品に外観上の異常は認められず、充電端子部の電圧及び電流値は定格値と同等で、異常な動作、温度上昇は認められなかった。○充電端子部の表面には下処理にニッケルメッキ、その上から金メッキが施されていた。○使用者のアレルギーの既往歴等は不明であり、パッチテストは実施できなかった。○取扱説明書には、「本体を使用して入浴や発汗を伴う行為を行った後はすみやかに本体の洗浄を行う。」旨、記載されている。●当該製品との接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症した可能性が考えられるが、使用者へのパッチテストが実施できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/30)
A202201106 2023-0023 2023/02/06 (事故発生地) 広島県	デスクヒーター 三金商事（株） DSH-100	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。 (火災)	当該製品は、コントローラー部の基板から出火した可能性が考えられるが、確認できない電気部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である三金商事（株）は、当該型式製品の内部基板不良により発火に至るおそれがあるためとして、2019年6月1日付けでホームページに社告を掲載し、対象製品について製品の回収及び返金を行っている。	(受付:2023/03/31)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0029

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300005 2023-0048 2023/03/23 (事故発生地) 茨城県	電気ストーブ（ハロゲンヒーター） （株）ミュージーコーポレーション（現（株）ミュージー）（（株）山善ブランド） KB-800（（株）山善ブランド）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、樹脂製外郭が台座の一部を残して焼損していた。○当該製品の電源スイッチは使用者が約10年前に修理、改造しており、電源スイッチの樹脂製外郭が焼失し、内部の固定接点の片極と可動接点が溶着していた。○使用者が修理改造した電源スイッチ部の一部リード線の接続端子形状及び切片形状は本来の形状と異なっており、改造されたスイッチの詳細は不明であった。○首振り用スイッチとマイカ板に実装されていたサーモスタット及び温度ヒューズはマイカ板ごと欠損していた。○電流ヒューズは切れておらず、電源コード、ヒーター、首振り用モーター、転倒時オフスイッチ及び内部配線に出火の痕跡は認められなかった。○取扱説明書には、「修理、改造しない。発火、異常動作してけがの原因になる。」旨、記載されている。●当該製品は、使用者が修理、改造した電源スイッチから出火した可能性が考えられるが、確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/05)
A202300019 2023-0064 2023/03/25 (事故発生地) 兵庫県	温水洗浄便座 パナソニック（株） CH931S	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者が便器内でお灸に火をつけて座浴した後に、施錠された留守宅で出火し、当該製品の便座部と便蓋部が著しく焼損していた。○お灸に使用されたライターはトイレ内ではなく、お灸使用後の台紙はトイレ外に廃棄されていて、他に火元となるものは発見されなかった。○当該製品の電源コードは焼損、断線していたが、断線部に溶融痕は認められず、本体内部の制御基板にも短絡した痕跡は認められなかった。○便座のヒーター線は一部確認できなかったが、確認されたヒーター線に溶融痕等の異常発熱した痕跡は認められなかった。●当該製品は、焼損が著しく、確認できない部品があったこと及び事故発生時の詳細な状況が不明であったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/07)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0030

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300026 2023-0020 2023/03/28 (事故発生地) 愛媛県	電気サウナバス 常陸興業（株） I F - 0 0 3	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、木製外郭の箱型形状で内部に座面を有する一人用の電気サウナバスであり、外郭上面の操作盤により内部に設置された複数のヒーターで下半身を温められる製品である。○使用者は、当該製品の電源を入れて２７分後に「ボン」という音を聞き、内部で小さな炎を目撃した。○当該製品は、木製筐体の外観に焼損は認められなかったが、筐体内側では前面ヒーターを取り付けた周辺の木製部材に焼損が認められた。○操作パネルは、裏面が焼損して温度センサーからのリード線が脱離していたが、断線等の出火の痕跡は認められなかった。○その他、ヒーター、リレー、内部配線等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、ヒーター部付近から出火したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/11)
A202300027 2023-0104 2023/03/30 (事故発生地) 宮城県	太陽電池モジュール（太陽光発電システム用） シャープ（株） N U - U 0 B 2 C	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の大半は、焼損によって粉砕された状態であった。○端子ボックス部の配線及び接続ケーブルに出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の端子ボックスは内部のダイオード３個が焼損し、導通していなかった。○当該製品の左に設置された太陽電池モジュールの端子ボックスは内部のダイオード３個のうち１個が導通していなかった。○当該製品の太陽電池セル、内部配線等の詳細は焼損が著しく確認できなかった。●当該製品は、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/11)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0031

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300043 2023-0135 2023/03/12 (事故発生地) 兵庫県	リチウム電池内蔵充電器 昊輝（同） S P 8	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者が深夜に屋外駐車場に車を停めてダッシュボードに当該製品を置いたまま帰宅したところ、同日の夕方頃に焼損した当該製品を発見した。○当該製品の基板や充電ケーブル、配線に出火の痕跡は認められなかった。○内蔵された2個のリチウムイオン電池セルはどちらともラミネートフィルムが破れ電極体が露出しており、上側の電池セルの負極銅箔に穴あきが認められた。●当該製品に内蔵されたリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、当該製品の焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明なことから、製品起因が否かを含め、原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/19)
A202300051 2023-0153 2023/04/03 (事故発生地) 東京都	電子レンジ アイリスオーヤマ（株） M O - F S 2	当該製品を使用中、当該製品を汚損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者が市販の調理用樹脂製容器に調理物を入れ、当該製品を用いて加熱調理中に調理物が発火し、樹脂製容器が熔融したとの申出内容であった。○食材を加熱する際、水の量は計っていないので、水は少なく入れたかもしれないとの申出内容であった。○当該製品は、事故発生後も使用者が使用を継続していたが、事業者が交換回収する際に、使用者が誤って処分してしまったため確認できなかった。○同等品を用いて、樹脂製容器に水を入れないう状態で加熱したところ、調理物の一部が炭化して発火した。○取扱説明書には、「調理中はそばを離れない、調理物が発煙、出火した場合は扉を開けない。」旨、記載されている。●当該製品を用いて、調理用樹脂製容器に調理物を入れ、水が少ない状態で加熱したため、調理物が過熱され出火したのと考えられるが、当該製品を確認できず、事故発生時の詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300056 2023-0173 2023/03/22 (事故発生地) 埼玉県	LEDヘッドライト (リチウムイオン、充電式) ジェントス (株) HW-X 6 3 4 H	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は屋外で駐車中の車内に置かれており、事故発生日の天候は晴れであった。○当該製品は、バッテリーを格納する電池ボックスが著しく焼損していた。○バッテリーは、樹脂製外郭が焼失する等焼損が著しく、内部のリチウムイオン電池セル2個はいずれも封口体及び内部の電極体の大半が確認できなかった。○基板類、配線等その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○事故発生前の詳細な使用状況は不明であった。○取扱説明書には、「窓辺、車内等の直射日光の当たるところで保管しない。」旨、記載されている。●当該製品は、バッテリー内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/24)
A202300058 2023-0174 2023/04/02 (事故発生地) 福岡県	電気洗濯機 パナソニック (株) NA-F 7 A E 5	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、外観に焼損等の異常は認められなかったが、背面内部の脱水槽底面及び底面に近接したホース等の樹脂部品が一部焼損しており、当該部を中心にすすが立ち上がっていた。○脱水槽底面に取り回されたモーター用内部配線3線のうち、1線が同極間で断線しており、溶融痕が認められた。○内部配線断線部は結束バンド等で固定された位置ではなく、付近の金属部品との接触、高温下、振動等の影響を受ける位置でもなかった。○制御基板、モーター、その他の電気部品に焼損は認められなかった。○当該製品は土間に置かれており、本体背面に取り付けられていた裏板は水槽側面の端部に部分的に腐食が認められた。●当該製品は、脱水槽底面近傍のモーター用内部配線が半断線状態となったため、異常発熱して焼損したものと推定されるが、事故発生以前の詳細な状況が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/25)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0033

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300064	電気ケトル	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者が、当該製品に水を半分くらい入れてスイッチを入れたところ、約5分後に当該製品の下部から3cmほどの炎が出ていたとの申出内容であった。○当該製品は、スイッチレバーを押し下げることにより電源端子とヒーター端子が接続されて通電し、沸騰検知用バイメタル又は空だき防止用バイメタルが作動すると、スイッチオフ用のピンが機構的にスイッチを押し上げて、電源端子とヒーター端子を解放し通電停止する構造であった。○当該製品の容器部に、水漏れは認められなかった。○沸騰検知用バイメタル及び空だき防止用バイメタルに異常は認められなかった。○ヒーター端子と電源端子の互いの接点部にスパーク痕が認められた。○スイッチ機構の焼損は著しく、確認できない部品があった。●当該製品は、ヒーターが連続通電状態となったため出火したものと推定されるが、確認できない部品があり、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/26)
2023-0178	(株) 大石アンドアソシエイツ				
2023/01/11	7408JP				
(事故発生地) 東京都		(火災)			
A202300072	I H調理器	当該製品で鍋に入れた油を加熱中、鍋の油から出火する火災が発生した。	調査の結果、○事業者によれば、当該製品で規定量の範囲内のサラダ油が入ったフライパンを最大出力で加熱したところ、サラダ油から出火したとの申出内容であった。○取扱説明書には、「最大出力で揚げ物調理をしない。発火する恐れがある。」、「揚げ物調理にはフライパンを使用しない。」旨、記載されている。○当該製品は、確認できなかった。●当該製品の確認ができず、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/01)
2023-0192	エレクトロラックス・ジャパン (株)				
2023/04/19	EHI326CA				
(事故発生地) 東京都		(火災)			

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0034

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300075	スピーカー（充電式）	当該製品を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を熔融する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、樹脂製外郭底面の一部が溶融、焼損していた。○バッテリー内部のリチウムポリマー電池セル２個は著しく焼損しており、内部の電極体は、セパレーター及び正極アルミ箔が焼失し、負極銅箔の一部に欠損及び穴空きが認められた。○バッテリーの保護回路基板は著しく焼損していた。○その他の基板類及び電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品は中古品として譲渡されたもので、入手前の使用状況については確認できなかったが、使用者は主に自宅で使用し、風呂場でも使用していた。○取扱説明書には、「完全防水ではないので水中では使用しない。ＵＳＢポートの防水カバーをしっかり閉める。故障の原因になるおそれがある。」旨、記載されている。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/01)
2023-0195	ハーマンインターナショナル（株）				
2023/02/25	JBL CHARGE 3				
(事故発生地) 東京都		(火災)			
A202300078	リチウム電池内蔵充電器	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者が、当該製品を充電後、コンセントから外してテーブルの上に置いていたところ、当該製品から出火した。○当該製品は著しく焼損し、樹脂製外郭は焼失していた。○内蔵のリチウムポリマー電池セル２個は著しく焼損していた。○充放電制御基板は確認できなかった。●当該製品は、リチウムポリマー電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/02)
2023-0198	(株)コベックジャパン				
2021/12/13	FAST CHARGE MINI10000				
(事故発生地) 京都府		(火災)			

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0035

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300080 2023-0199 2023/03/12 (事故発生地) 東京都	スピーカー（充電式） ハーマンインターナショナル（株） JBL CHARGE 3	当該製品を充電中、当該製品から発煙し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、樹脂製外郭底面の一部が溶融、焼損していた。○バッテリー内部のリチウムポリマー電池セル2個は著しく焼損しており、内部の電極体はセパレーター及び正極アルミ箔が焼失し、負極銅箔の一部に欠損及び穴空きが認められた。○バッテリーの保護回路基板は著しく焼損していた。○その他の基板類及び電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○事故発生以前の当該製品の詳細な使用状況は不明であった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/02)
A202300099 2023-0250 2023/04/17 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 (株) SUNVALLEY JAPAN RP-PB190	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、樹脂製外郭の正面左側が焼損し、内蔵のリチウムイオン電池セル3個のうち1個が露出していた。○露出していた電池セルは外装缶に穴が空き、電極体が著しく焼損していた。○残りの2個の電池セルは外装フィルムの一部が焼失していたが、外装缶に破損はなく、電極体にも変形等の異常は認められなかった。○制御基板に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/11)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0036

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300110 2023-0256 2023/04/21 (事故発生地) 宮城県	ヘアドライヤー (株) リュミエリーナ R E P 3 D - G - J P	当該製品を使用中、当該製品の電源コード部及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、電源コードの本体側プロテクター付近が焼損し、片側の芯線に断線及び溶融痕が認められた。○当該製品の本体に焼損は認められず、基板、モーター、ヒーター等のその他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品は、電源コードを本体に巻き付けることはせず、電源コードをワイヤーで束ねて本体を袋に入れ、袋を壁のフックに引っかけて保管されていた。○取扱説明書には、「電源コードを引っ張ったり、本体やハンドルに巻きつけた状態で保管しない。」旨、記載されている。●当該製品は、電源コードの本体側コードプロテクター付近に外力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、異常発熱及びスパークが発生したものと考えられるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/12)
A202300117 2023-0268 2023/05/08 (事故発生地) 埼玉県	延長コード (株) オーム電機 H S - T 1 9 5 3 W	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の4口あるマルチタップには、電源コード側から数えて1、3、4口目にプリンターのACアダプター、呼び出しベル充電台のACアダプター、及び定格消費電力650Wのグリル鍋の電源プラグが、各々接続されていた。○4口目のスイッチ部分及び4口目と3口目の間の箇所が焼損し、4口目のスイッチ金具及びスイッチの樹脂部品は確認できなかった。○4口目の刃受金具にスパーク痕は認められなかった。○3口目の差込口及びスイッチ部は樹脂の一部が溶融及び汚損していたが原形を保っていた。○2口目及び1口目の差込口及びスイッチ部は汚損していたが原形を保っていた。●当該製品は、4口タップ内部のスイッチ部分と異極金具間で絶縁性能が低下して異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/15)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0037

[illegible]

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300125 2023-0276 2023/05/04 (事故発生地) 埼玉県	リチウム電池内蔵充電器 ティ・アール・エイ (株) CHE-074	商業施設の駐車場で車両内を焼損する火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○車内のダッシュボード内上部の収納部に満充電された当該製品を使用者が収納し、車両を離れて約2時間後の14時頃、出火した。○当該製品の焼損は著しく、樹脂製外郭は焼失していた。○内蔵のリチウムイオン電池セルは、セパレーター及び正極アルミ箔の一部が焼失し、負極銅箔は基板側の端部に著しい巻きずれが認められ、複数箇所で欠損が生じていた。○基板及び接続されていたケーブル類に出火の痕跡は認められなかった。○取扱説明書には、「発熱や破裂、発火の原因になるため高温で保管しない。-10℃～40℃以外の場所で使用しない。」旨、記載されている。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/16)
A202300127 2023-0278 2022/10/13 (事故発生地) 東京都	ヘアドライヤー (株)東亜産業 (株) I -neブランド) SL-013 (株) I - neブランド)	宿泊施設で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、本体側の電源コードプロテクターと電源コードの接触部の被覆が焦げ、内部の溶融痕が露出して被覆には折り曲げの痕跡が認められたが、他の部分に焼損や被覆のねじれ、損傷は認められなかった。○電源コード焼損部では芯線が断線し、片極には溶融痕が認められた。○事故発生以前の当該製品の使用状況の詳細は不明であったが、電源コードの根元部を屈曲させた状態で保管されていた。○当該製品の本体部に焼損等の異常は認められなかった。○取扱説明書には、「火災の原因になるため、電源コードを本体に巻き付けない、無理に曲げない。」旨、記載されている。●当該製品は、本体側の電源コードプロテクター部に屈曲等の外力が加わったため、電源コードの芯線が断線して異常発熱及びスパークが発生し、事故に至ったものと推定されるが、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/16)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0039

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300129	環形蛍光ランプ	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。（A202300113と同一事故）	調査の結果、○事故発生時、他社製照明器具に取り付けていた当該製品が、照明器具のシェードの一部とともに床に落下していた。○当該製品は、口金付近でガラス管が熔融しており、ガラス管の両端部はフィラメントとともに分離していた。○ガラス管の両端にあるフィラメントのうち1つが断線し、ステムガラスが熔融していたが、電子放射物質であるエミッターの状態については確認できなかった。○他社製照明器具の点灯管はグロー式のものから電子式のものに交換されていたが、不具合の有無は確認できなかった。●当該製品は、フィラメント付近が異常発熱により出火し、焼損したものと推定されるが、当該製品及び他社製照明器具の点灯管の詳細が確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/16)
2023-0280	東芝ライテック（株）				
2023/04/14	FCL40ENC/38PD				
(事故発生地) 神奈川県		(火災)			
A202300131	ヘアドライヤー	宿泊施設で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者が当該製品を使用中、本体側の電源コードプロテクター付近の電源コード部分から火花と煙があがったのを発見した。○当該製品は、確認できなかった。●当該製品の確認ができず、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/16)
2023-0282	(株)東亜産業(株) ーneブランド)				
2022/05/13	SL-013(株) ーneブランド)				
(事故発生地) 東京都		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300133 2023-0283 2023/05/12 (事故発生地) 埼玉県	デスクヒーター (株) 千住 DH-430AN	当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品の電源コード部から火花が生じ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、本体側の電源コードプロテクターの端部で電源コードが断線し、断線部の芯線に溶融痕が認められた。○電源コードの断線部以外の部分に、焼損や被覆のねじれ、傷は認められなかった。○制御基板、ヒーター部及び内部配線に焼損は認められなかった。○事故発生以前の電源コードの扱い方に関する詳細は不明であった。○取扱説明書には、「電源コードを傷つけない、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。火災や感電の原因になる。」旨、記載されている。●当該製品は、本体側の電源コードプロテクター部に過度な応力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、スパークが生じて焼損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/17)
A202300139 2023-0298 2022/11/17 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 明誠 (株) C0510	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者は当該製品を含む4個の同型式品を照明器具の電源として交換しながら寝室の窓に置いて2年8か月使用しており、事故発生時、当該製品は充電器及び照明器具に接続していなかったとのこと。○当該製品の樹脂製外郭は焼損及び溶融していた。○内部のリチウムイオン電池セルのアルミラミネートフィルム外装、電極体は焼損し、電極体表面には筋状のしわが認められた。○当該製品の詳細は確認できず、制御基板の状態等も確認できなかった。○同等品を充電した結果、過充電等の異常は認められなかった。●当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、当該製品の詳細は確認できず、詳細な使用状況も不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/19)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300143 2023-0312 2023/04/19 (事故発生地) 兵庫県	バッテリー（リチウムイオン、スマートフォン用） L I N X A S （株） I P X R - B T X	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○修理業者である作業者がフィルム包装から未使用の当該製品を親指で押し出そうとした際に、押した部位から出火した。○当該製品は、リチウムイオン電池セルと充放電制御基板がアルミラミネートフィルム外装で覆われており、携帯電話等に装着する前の状態では、電池セルの電極体に外力がそのまま伝わる構造であった。○電池セルは、作業者が指で押し出した部位で局所的に焼損し、電極体を構成するセパレーター、正極箔及び負極箔の焼損も局所的で、電極体外周が主に焼損していた。●当該製品は、リチウムイオン電池セルの電極体外周部に局所的なストレスが加わり異常発熱して出火したものと推定されるが、異常発熱部の焼損が著しく、取扱いの詳細が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/22)
A202300145 2023-0314 2023/05/05 (事故発生地) 大阪府	携帯型電気冷蔵庫（充電式） (株) V O I C E P O R E C O	当該製品のバッテリーに他社製のＡＣアダプターを接続して充電中、当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者は、当該製品のバッテリーを充電の際、付属ＡＣアダプターより出力電圧が高い他社製電動アシスト自転車用バッテリー専用のＡＣアダプターを使用していた。○当該製品のバッテリーは、リチウムイオン電池セルを収納する外郭ケースが著しく溶融、変形及び破損しており、電池セルは脱落していた。○内蔵されていた１８個の電池セルは著しく焼損しており、そのうちの半数以上は正極の封口体が外れて、接続タブは破断し、内部の電極体が露出していた。○バッテリー制御基板は焼失して確認できなかった。○使用されていた他社製ＡＣアダプターに異常は認められなかった。○バッテリー本体及び取扱説明書には、「バッテリーは専用のＡＣアダプター以外では充電しない。」旨、記載されている。●当該製品は、バッテリーが他社製ＡＣアダプターで充電されたため、内蔵のリチウムイオン電池セルが過充電により異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/22)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300149 2023-0317 2023/05/16 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 (株) 磁気研究所 HD-MBC5000FT WH	飲食店で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の樹脂製外郭は、リチウムポリマー電池セルが内蔵された部分が著しく焼損し、電池セルが露出していた。○電池セルは外装が破れ、内部の電極体はセパレーターが焼失、負極銅箔は巻き始めの数周に熱変色が認められ、正極アルミ箔は巻き始めの一部が焼失していた。○基板に出火の痕跡は認められなかった。○事故発生時の状況及び事故発生以前の詳細な使用状況は不明であった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/24)
A202300151 2023-0337 2023/02/16 (事故発生地) 神奈川県	電気こたつ 滝口木材(株)(タンスの ゲン(株)ブランド) TM-42 こたつ 120NA(タンスの ゲン(株)ブランド)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。(A202200984、A202300304と同一事故) (火災)	調査の結果、○事故現場では当該製品のほか、他社製充電式掃除機、他社製ポータブル電源等が焼損していた。○事故発生時、当該製品の電源プラグは壁コンセントに接続された3口延長コードに接続していたが、コントローラーの電源スイッチはオフにしていたとの申出内容であった。○当該製品は、天板及びやぐらの半分程度が焼失し、ヒーターユニットが脱落する等、著しく焼損していた。○電源コードの絶縁被覆及び電源プラグの樹脂製外郭が焼失し、コントローラー、電源プラグの栓刃の片極及び電流ヒューズが確認できなかった。○電源コードの芯線の断線部に溶融痕は認められず、器具用プラグ、ヒーター、ファンモーター及び内部配線に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品の電源プラグを接続していた3口延長コードに出火の痕跡は認められなかった。○他社製ポータブル電源及び他社製充電式掃除機の焼損は著しく、他社製ポータブル電源はメイン基板から多数の電子部品が脱落して確認ができなかったほか、他社製充電式掃除機はバッテリーのリチウムイオン電池セルの電極体の一部が焼失する等していた。●当該製品の残存する部品に出火の痕跡は認められず、外部からの延焼により焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/25)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300152 2023-0338 2023/04/29 (事故発生地) 新潟県	電気冷凍庫 (株)ダイレイ DF-140D3	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は容量133Lの冷凍庫であり、飲食店にて使用されていた。○当該製品外観は、正面右下の温度表示部、右側面が著しく焼損しており、また右側面の断熱材(発泡ウレタン)に焼損が認められた。○温度表示部は、内部のデジタルサーモスタットが著しく焼損し、デジタルサーモスタットの配線部に焼損及び断線が認められた。○機械室は、端子台が焼損してトランスへの配線に断線、またファンモーター、コンプレッサー、起動リレー及び起動コンデンサーに焼損が認められたが、出火の痕跡は認められなかった。○当該製品は確認できなかった。●当該製品のデジタルサーモスタット及びデジタルサーモスタットへの配線から出火して、断熱材のウレタンに着火した可能性が考えられるが、当該製品を確認できず、詳細な使用状況も不明なことから、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/25)
A202300157 2023-0320 2023/05/12 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン 日本エイサー(株) CP311-3H	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、事故発生の1週間前に充電し、収納棚に保管中に出火した。○当該製品の樹脂製外郭は著しく焼損し、バッテリー近傍の金属フレームに内側方向への軽微な湾曲が認められた。○当該製品内蔵のバッテリーの焼損は著しく、アルミラミネートフィルム外装リチウムイオン電池セル2個の電極体密度に著しい低下が認められた。○使用者は当該製品を何度か落としたことがあり、事故発生の1週間前の充電後にも腰の高さから落下させているが、落下後に外観の変形はなく、正常に起動したとの申出内容であった。●当該製品は、バッテリー内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/26)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0044

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300176 2023-0374 2023/03/21 (事故発生地) 新潟県	リチウム電池内蔵充電器 ウイルコム（株） D Z L A U 0 3 0 S	当該製品を充電しながら、当該製品で携帯電話を充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品は可動栓刃付きの製品で、当該製品を延長コードのマルチタップに接続して充電した状態であった。○事故発生時、当該製品は毛布が掛けられた状態で使用されていた。○当該製品の樹脂製外郭は内蔵のリチウムポリマー電池セル部分が溶融、焼損し、一部に穴空きが認められた。○内蔵の電池セル2個はいずれも著しく焼損し、電極体は固着していた。○回路基板は焼損していたが、出火の痕跡は認められなかった。○同等品の充放電特性を確認したところ、充電終止及び放電終止電圧は電池セルの仕様を満たしていた。○取扱説明書では「毛布や座布団で覆ったり包んだりしない。破裂、発熱、発火の原因となる。」旨、記載されていた。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/01)
A202300181 2023-0378 2023/05/17 (事故発生地) 奈良県	草刈機 (株)丸山製作所 K C 2 0 N X	使用者(80歳代)が当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災 重傷)	調査の結果、○使用者が一人で草刈りを行っていた際、溝に右足がはまって田んぼのあぜ斜面に倒れたまま動けなくなり、家族が使用者を発見した際、使用者の着衣が燃えていた。○使用者によれば、燃料タンクの蓋をきつく締めていなかったとのことであった。○当該製品は、全体が著しく焼損しており、燃料タンク及びその蓋並びにエンジン部の樹脂部品が焼失していた。○エンジン内からの燃料漏れを防ぐガスケットに異常は認められなかった。○高圧コードに短絡した痕跡は認められなかった。○取扱説明書には、「燃料タンクの蓋はしっかり締める。」、「足元が滑りやすい場所、急な傾斜では作業しない。」旨、記載している。●当該製品は、使用者が使用中に転倒し、燃料タンクから漏れた燃料に排気ガス等の熱源で引火して出火したものと考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/02)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0045

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300186 2023-0392 2023/03/18 (事故発生地) 福岡県	リチウム電池内蔵充電器 (株) E C o r e MH-12	当該製品を溶融し、周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、スマートフォンへ充電後、スマートフォンを外して寝具上に置いていた。○内蔵のリチウムポリマー電池セルは焼損しており、膨張して外装が開裂し、内部電極体が露出していた。○制御基板は、著しい焼損等の出火した痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルから出火したものと推定されるが、当該製品の詳細は確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/05)
A202300191 2023-0397 2023/05/25 (事故発生地) 茨城県	リチウム電池内蔵充電器 オズマ(株) LUCMM100-CCPK	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○事故発生時、当該製品は他社製ACアダプター及び他社製USBケーブルで充電中であった。○当該製品の樹脂製外郭は、外力による割れ、破損は認められなかったが、リチウムポリマー電池セルが取り付けられている箇所の下側が溶融、変形して開口しており、電池セル2個が著しく焼損した状態で一部露出していた。○内部配線は欠損して確認できなかったが、基板に出火の痕跡は認められなかった。○事故発生時に使用していたACアダプター及びUSBケーブルに出火の痕跡は認められなかった。○過去に数度落下させたことはあるとの申出内容であった。○取扱説明書には、「強い衝撃を与えない。」旨、記載されている。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/06)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0046

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経産省又は 消費庁 受付年月日
A202300198	電気冷蔵庫	車庫で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は著しく焼損しており、冷蔵室本体は冷却ユニットと接する天面側鋼板のみ残存し、電源プラグを含む電源コードの大部分及び冷却ユニット内の冷却器は確認できなかった。○冷却ユニット内のコンプレッサーは、オーバーロードリレーが著しく焼損し、ファストン端子の一部に溶融が認められた。○始動リレーに部品の焼失等の出火の痕跡は認められなかった。○制御基板は著しく焼損し、電気部品が脱落していたが、制御基板の基材に穴空き等の出火の痕跡は認められなかった。○確認できた電源コード及び内部配線は被覆が焼損し、断線が認められたが、残存する芯線及び断線部に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/08)
2023-0407	大和冷機工業(株)(アルインコ(株)ブランド)				
2023/05/24	GVR-14(アルインコ(株)ブランド)				
(事故発生地) 宮崎県		(火災)			
A202300205	電子レンジ	当該製品を使用中、当該製品の庫内の食品を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○事故発生時、当該製品で食品を加熱していたが、タイマー及び出力の設定は不明であった。○当該製品の外観に焼損は認められず、庫内及びターンテーブルが汚損していた。○タイマー及び出力調整スイッチの接点は溶着していなかったが、出力調整スイッチの接点に荒れが認められた。○当該製品を動作させたところ、異常は認められなかった。○取扱説明書には、「加熱しすぎない。加熱中は時々庫内を確認する。」旨、記載されている。●当該製品は、調理していた食品が過熱されて焼損したものとは推定されるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/09)
2023-0413	ユアサブライムス(株)				
2023/05/22	PTY-R7015C(50Hz)				
(事故発生地) 東京都		(火災)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300224 2023-0475 2023/05/29 (事故発生地) 大阪府	ポータブル電源（リチウムイオン） 加島商事（株） 008601C-JPN-FS	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、樹脂製外郭が著しく焼損、溶融し、内蔵のリチウムイオン電池セル60個のうち、約40個が飛散していた。○飛散した電池セルは全て開裂していた。○溶融した樹脂製外郭の中には、焼損したインバーター基板、制御基板が確認されたが、著しく焼損していた。○充電に使用していたACアダプターに出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、リチウムイオン電池セルの異常発熱により出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/19)
A202300225 2023-0476 2023/06/10 (事故発生地) 神奈川県	延長コード (株) オーム電機 HS-T4182W	当該製品に電気製品を接続していたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、6個口個別スイッチ付マルチタップを有しており、こたつ付近のじゅうたん上に置かれた状態で使用されていた。○マルチタップは、コード側に近いスイッチボックス内部が焼損し、近傍の樹脂製外郭が焼損して穴空きが認められ、スイッチ可動片、接点及び配線金具の一部が焼失していた。○マルチタップの6個のスイッチは、コード側に近いスイッチ2個がオフ状態、それ以外のスイッチ4個がオン状態で、そのうちの3個の差込口に電気ポット、充電器、バリカンが接続されており、6個の差込口に焼損は認められなかった。○マルチタップ内部に昆虫の死骸やふん等が複数確認された。○電源コード被覆の一部が焼損していたが、出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、マルチタップ内のスイッチボックス部分で絶縁性能が低下し、異常発熱して出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しく確認できない部品があることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/19)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300233 2023-0294 2023/05/16 (事故発生地) 愛知県	リチウム電池内蔵充電器 アンカー・ジャパン（株） A 1 2 6 8	駐車で車両内に置いていた当該製品 及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、樹脂製外郭が焼 失し、リチウムポリマー電池セルが脱落して焼 損しており、内部基板は確認できなかった。○ 電池セルは、焼損が著しく、アルミラミネート 外装が開裂して内部電極体が露出していた。○ 内部電極体は、負極板の大部分が残存し、穴空 き部に熔融痕が認められたが、正極板は焼失し ていた。○同等品を充電した結果、電池セルの 充電終止電圧は、電池セルの仕様を満足してい た。○事故発生現場には、当該製品以外の円筒 形リチウムイオン電池セルがあり、著しく焼損 していた。●当該製品のリチウムポリマー電池 セルが異常発熱し、出火した可能性が考えられ るが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況 が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原 因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/06/21)
A202300234 2023-0471 2023/05/14 (事故発生地) 兵庫県	リチウム電池内蔵充電器 アンカー・ジャパン（株） A 1 6 2 1	当該製品を充電中、異音がしたため確 認すると、当該製品を焼損する火災が発 生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品はＡＣプラグを搭 載し、事故発生時、壁コンセントにＡＣプラグ の栓刃を挿して充電中であつた。○当該製品は 、リチウムイオン電池セルが内蔵された部分の 樹脂製外郭が焼失していた。○電池セルはフィ ルム外装が焼失し、樹脂外郭から飛び出してお り、電極体が著しく焼損していた。○基板、Ａ Ｃプラグの栓刃及びＵＳＢコネクタに出火の 痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵 のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火 したものと推定されるが、焼損が著しく、製品 起因か否かを含め、事故原因の特定には至らな かった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/06/21)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0049

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300239	タブレット端末	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、事故発生前日から充電されていた。○当該製品は、液晶面に内側からの変色が認められ、樹脂製保護ケース下側の樹脂が熔融し、一部が本体背面に付着していた。○当該製品の外郭は、下側が膨れて前面ディスプレイと背面バックパネルの嵌合部が開いた状態であった。○内蔵のリチウムポリマー電池セル２個の内、１個の電池セルに焼損が認められ、当該電池セルの中央部から２箇所の角部にかけてガスが外に噴出したような放射状のしわが認められた。○焼損した電池セルの電極体を展開したところ、セパレーター及び正極アルミ箔はほぼ焼失しており、負極銅箔の最内周と隣接する銅箔付近に多くの熔融、穴空きが認められた。○メイン基板、BMU基板等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/22)
2023-0323	Apple Japan (同)				
2023/05/22	iPad A1893				
(事故発生地) 大分県					
		(火災)			
A202300244	電子レンジ	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を熔融する火災が発生していた。	調査の結果、○当該製品は、他社製の電気冷蔵庫の上に置かれて使用されており、底面にすず及び電気冷蔵庫の熔融した外郭樹脂が付着していた。○庫内に焼損は認められず、機械室の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○底部アンテナ回転用モーターの回転軸が焼失していた。○底部導波管開口部及びアンテナ軸が熔融し、樹脂製アンテナホルダーが焼失していた。○当該製品を購入時、販売店の配送員が約1mの高さから段ボールに梱包された状態の当該製品を落下させており、使用者は使用初期から当該製品を使用時に異音が生じるのを気にしながら使用していたとの申出内容であった。●当該製品を落下させたことでアンテナを保持する部品が脱落し、アンテナ軸と導波管板金が接触したため、接触部でスパークが発生したものと推定されるが、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/23)
2023-0506	(株)クリスタル電器((株)山善ブランド)				
2023/06/15	YRL-F018E6-B (株)山善ブランド)				
(事故発生地) 和歌山県					
		(火災)			

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0050

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300246	昇圧ユニット（太陽光発電システム用）	当該製品から発煙し、周辺を汚損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、外郭ケース及び基板の一部が焼損していた。○基板は銅箔パターンに沿って著しく焼損し、基材に穴空きが生じていた。○脱落した電解コンデンサー、コイル等の基板上の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○入出力端子部の端子台に焼損は認められなかった。○外郭ケース内面及び基板の残存部に水分、小動物等が侵入した痕跡は認められなかった。●当該製品は、基板上でトラッキング現象が生じて出火したものと推定されるが、基板の焼損が著しいため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/23)
2023-0508	京セラ（株）				
2023/06/16	J B O 1				
(事故発生地) 兵庫県		(火災)			
A202300260	携帯電話機	事務所で当該製品から発煙する火災が発生した。	調査の結果、○満充電後の当該製品を電源が入った状態で机の上に置いていたところ、バッテリーが破裂した。○当該製品本体側のバッテリー装着部は被熱し、バッテリーは外れて背面外郭樹脂と融着していた。○バッテリー内のリチウムイオン電池セルは著しく焼損していた。○本体側の外郭に落下衝撃等による割れは認められず、基板部に出火の痕跡は認められなかった。○バッテリーは、使用者による着脱が可能なものであった。○事務所の内線電話として複数人で使用していたため、詳細な使用状況が不明であった。●当該製品は、バッテリー内のリチウムイオン電池セルが異常発熱し出火したものと推定されるが、事故発生以前の詳細な使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/27)
2023-0525	京セラ（株）（KDDI（株）a uブランド）				
2023/06/16	K Y F 3 4（KDDI（株）a uブランド）				
(事故発生地) 兵庫県		(火災)			

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0051

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300278	食器洗い乾燥機	当該製品を使用中、当該製品の電源プラグ及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、使用開始から約30分後に電源プラグ部から発煙した。○当該製品の電源プラグ及び接続されていた2口コンセントに著しい焼損が認められたの当該製品電源プラグ接続口側が著しく焼損していた。○当該製品が接続されていた2口コンセントは、上側コンセントに3口タップを使って、事業者名等詳細不明の浄水器、トースター及び電動歯ブラシが接続されており、下側コンセントには当該製品のみが接続されていた。○電源プラグの栓刃はカシメ部付近で溶断し、溶断部に緑青が生じていたが、変形の有無等、詳細は確認できなかった。○当該製品の電源プラグが接続されていたコンセントは詳細が確認できなかった。○取扱説明書には、「定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使う。他の器具と併用すると発熱による火災の原因となる。」旨、記載されている。●当該製品は、電源プラグ付近で異常発熱して出火したものと推定されるが、当該製品及び当該製品の電源プラグが接続されていたコンセントの詳細を確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/04)
2023-0556	パナソニック（株）				
2023/06/20	N P - T R 8				
(事故発生地)					
神奈川県					
		(火災)			
A202300287	リチウム電池内蔵充電器	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の樹脂製外郭は焼失していた。○当該製品内蔵のリチウムポリマー電池セル2個は著しく焼損し、正極アルミ箔及びセパレーターが焼失、残存した負極銅箔には穴空きが認められた。○制御基板は著しく焼損し、一部の電子部品が脱落して、基材の一部が欠損していた。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/05)
2023-0564	(株) R i c h G o - J a p a n				
2023/05/18	D L P 8 7 1 7 N				
(事故発生地)					
埼玉県					
		(火災)			

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0052

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300289 2023-0572 2023/06/21 (事故発生地) 千葉県	フードミキサー（ブレンダー） S O L i n s p i r e s なし	当該製品を充電中、当該製品を溶融する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、本体に過充電保護機能を有していなかったため、内部のリチウムイオン電池セルが過充電状態となって異常発熱し、発煙したものと推定される。	輸入事業者である S O L i n s p i r e s は、当該製品を充電中に火災に至る重大製品事故が起きているためとして、2023年9月15日から購入者に対して、事業者から個別連絡を行い、回収及び返金を実施している。	(受付:2023/07/06)
A202300290 2023-0573 2023/06/09 (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ（カーボンヒーター） (株)山善 H C B - 9 0 0	当該製品をコンセントに接続していたところ、周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、電源スイッチの不具合により、接触不良が生じて異常発熱し、樹脂製スイッチカムが溶融して接点を開くことができなくなったため、スイッチ「切」の状態で通電し、事故に至ったものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/06)
A202300292 2023-0568 2023/06/15 (事故発生地) 大阪府	扇風機（充電式、携帯型） 東明 J A P A N （株） Z F A N - 1 9 0	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○昨シーズンに使用した後保管していた当該製品を、事故発生日の5日前に付属ポーチに入れたまま机に置いていたところ出火した。○内蔵のリチウムイオン電池セルの焼損は著しく、封口部近傍の制御基板と外郭の焼失が認められた。○電池セルの外装缶に外部短絡痕跡は認められなかった。○同等品の電池セルに巻きずれ等の異常は認められず、充放電制御にも異常は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/06)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300302 2023-0497 2023/06/10 (事故発生地) 岐阜県	扇風機 外山工業（株） TS-2903M	当該製品をコンセントに接続していたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、台座部分の一部を残して樹脂製外郭及びファンが焼失し、電気部品は焼損した樹脂製外郭の中に埋没していた。○確認できたスイッチの接点に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、一部の接点は確認できなかった。○ファンモーター、首振りモーター、ファンモーター用運転コンデンサー及びイオン発生器等に異常発熱した痕跡は認められなかった。○電源コードは電源プラグ付近の箇所で断線し、断線部に熔融痕が認められ、電源プラグは確認できなかった。●当該製品は、著しく焼損し、確認できない電気部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/11)
A202300304 2023-0594 2023/02/16 (事故発生地) 神奈川県	電気掃除機（充電式、スティック型） ダイソン（株） DC45	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。（A202200984、A202300151と同一事故） (火災)	調査の結果、○事故現場では当該製品のほか、他社製電気こたつ、他社製ポータブル電源等が焼損していた。○当該製品の本体は樹脂製外郭が一部を残して焼失し、内部の電気部品、バッテリーのリチウムイオン電池セル及びバッテリーの制御基板が著しく焼損していた。○事故発生時、ACアダプターのDC側プラグは当該製品に接続していなかったとのことであり、本体内部のモーター基板等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○バッテリーの制御基板に欠損は認められなかったが、電子部品が脱落して銅箔パターンが損傷していた。○バッテリー内部の電池セル6個の電極体は正極アルミ箔の一部焼失が認められた。○ACアダプターは、樹脂製外郭が焼失し、DCプラグ、DCコードが確認できず、制御基板は約半分が欠損していた。○他社製電気こたつ及び他社製ポータブル電源は著しく焼損し、他社製電気こたつのコントローラーを確認できなかったほか、他社製ポータブル電源はメイン基板から多数の電子部品が脱落して確認ができなかった。●当該製品の残存する部品に出火の痕跡は認められず、外部からの延焼により焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/11)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300316 2023-0628 2023/06/26 (事故発生地) 福島県	バッテリー（リチウムイオン） K－T R U S Tサービス G S P 4 2 1 7 3 1 6 6 F 1 3 5 A h	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火 災)	調査の結果、○当該製品は、バッテリー、インバーター等の機器を車両に合わせた寸法の箱に固定し配線されたものであり、車両に固定して使用される質量30kgの製品である。○当該製品は、事故発生時に搭載されていた車両とは別車両に搭載するために製作されたものであり、事故発生時搭載の軽自動車には、そのままでは大きくて搭載することができないことから、当該製品を分解した上で、個々の機器を外して取り付けたと考えられた。○後部座席下には、当該製品が設置されていたが、焼損が著しく、バッテリー、インバーター、走行充電器の設置、接続及び施工状況の確認はできなかった。○焼損した車両に搭載されていたバッテリー4個のうち2個のバッテリーに開裂が認められた。○インバーター等の残存していた基板に著しい焼損等の異常は認められず、配線については熔融、焼失しており確認できなかった。○当該製品の詳細は確認できなかった。●当該製品は、焼損が著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/13)
A202300321 2023-0632 2023/06/16 (事故発生地) 埼玉県	リチウム電池内蔵充電器 ソニーエナジー・デバイス (株) C P－V 3 A	車両内で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火 災)	調査の結果、○当該製品は、事業者名不明の他社製リチウム電池内蔵充電器と共に、満充電状態で事故発生日の4日前から袋に入れて自動車の助手席に放置されており、事故発生日は晴れて気温が約30℃であった。○当該製品及び他社製リチウム電池内蔵充電器は著しく焼損し、互いに溶着していた。○当該製品のリチウムポリマー電池セル2個は著しく焼損し、正極アルミ箔及びセパレーターの大半が焼失、残存した負極銅箔には穴空きが認められた。○当該製品のメイン基板及びサブ基板に出火の痕跡は認められなかった。○他社製リチウム電池内蔵充電器の電池セルは正極アルミ箔及びセパレーターの大半が焼失し、負極銅箔の巻始め部分に緑青及び欠損が認められた。○他社製リチウム電池内蔵充電器は、以前に落下させたことがあり、その後、使用時に手で持てないくらい熱くなることがあったとの申出内容であった。○取扱説明書には、「高温になった自動車の中など、高温の場所で使用、保管をしない。」旨、記載されている。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、他社製リチウム電池内蔵充電器からの延焼により焼損した可能性も考えられ、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/13)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300328 2023-0641 2023/06/18 (事故発生地) 岡山県	電気衣類乾燥機 パナソニック（株） NH-D603	当該製品及び建物2棟を全焼する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故現場の焼損状況は著しく、木造の建物が全焼している状態であり、当該製品も著しく焼損していた。○事故発生時、当該製品の電源プラグはコンセントに差した状態であったが、使用していなかった。○当該製品の電源コード、スイッチ部及び基板は焼失して確認できなかった。○ヒーター、モーター等、その他の電気部品、残存した電源配線に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損は著しく、一部の電気部品が確認できなかったため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/18)
A202300329 2023-0642 2023/02/25 (事故発生地) 東京都	LEDランプ（電球型） パナソニック（株） LDR6LME11	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。（A202201079と同一事故） (火災)	調査の結果、○使用者が電源を入れた状態で当該製品及び照明器具を清掃中、照明器具から当該製品を外すために、当該製品を外す方向に回したものの、ソケットから外れなかったため、引っ張って取り外したところ、「パチッ」という音とともに火花が出たとの申出内容であった。○当該製品の口金は照明器具のソケットに残存しており、本体樹脂製ケースには、口金とのカシメ部に、照明器具のソケットに取り付ける方向への締め付けの際に生じる傷が認められた。○口金内部の2本の電源線は、照明器具から外す方向に捻れて絡まった状態で断線し、断線部に溶融痕が認められたが、内部基板に焼損等の異常は認められず、電源線の断線部からAC100Vを印加したところ、当該製品は点灯した。○照明器具のソケット部にすずが付着していたが、その他の部位に焼損等の異常は認められなかった。○当該製品を照明器具に取り付けた際の状況は不明であった。○照明器具の取扱説明書には、「手入れ及び電球交換の際は必ず電源を切る。感電、やけどの原因となる。」旨、記載されている。●当該製品の取付け時又は製造時に口金部のカシメが外れてしまったため、当該製品の取り外しの際に、当該製品を空回りさせ続けた結果、内部の電源線が損傷して異極間で短絡し、出火したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、口金部カシメが外れた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/18)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300332 2023-0645 2023/07/06 (事故発生地) 広島県	リチウム電池内蔵充電器 (有) 美和蔵 MPB-10000G/S	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、金属製外郭を含め全体的に焼損していた。○リチウムイオン電池セルの焼損が著しく、電池セルの負極銅箔に穴空きが認められた。○制御基板に焼損等の異常は認められなかった。○当該製品のこれまでの取扱状況等は不明であった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、事故発生以前の詳細な使用状況等も不明であることから、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/18)
A202300340 2023-0659 2023/06/30 (事故発生地) 徳島県	電子レンジ パナソニック (株) NE-T154	当該製品を使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品の「自動あたため」機能使用中に、「パチッ」と音がして後方部から発煙し、表示部にインバーター基板の異常を示すエラーコードが表示された。○当該製品の外観、庫内及び電気部品室内に、焼損は認められなかった。○マグネトロンに短絡等の異常は認められなかった。○インバーター基板のパターンや部品に、短絡痕や焼損等の異常は認められなかった。○インバーター基板に実装された高圧トランスの二次巻線及び三次巻線の高圧部分の配線が3箇所断線しており、焼損は断線箇所の周辺のみであった。○高圧トランスの断線箇所に溶融痕が認められたが、各巻線の配線が通常接触する位置ではなかった。○焼損箇所及び周囲にほこりや虫等の残さは認められなかった。●当該製品のインバーター基板に実装された高圧トランスの二次及び三次巻線の高電圧部の配線間で短絡が発生し、発煙したものと推定されるが、巻線間の焼損が著しく、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/20)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0057

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300341 2023-0660 2023/05/31 (事故発生地) 神奈川県	タブレット端末 Apple Japan (同) iPad A1823	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品のアルミ製外郭は前面ディスプレイと背面バックパネルの嵌合部が開いていたが、著しい損傷は認められなかった。○内蔵のリチウムポリマー電池セルが焼損し、電極体には放射状のしわが認められた。○基板及びその他の電子部品の詳細は確認できなかった。○事故発生時に使用されていた他社製ACアダプターの詳細は確認できなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/21)
A202300342 2023-0661 2023/07/14 (事故発生地) 北海道	電気冷凍庫 ハイアールジャパンセルス(株) JF-NC319F	店舗で建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。 (火災)	調査の結果、○当該製品は全体的に焼損しており、特にコンプレッサーがある機械室内前側が著しく焼損していた。○機械室内前側に配置されている配線及び基板等の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○機械室内前側には冷媒注入口の先端パイプが脱落しており冷媒管から可燃性ガスである冷媒が抜け出していた。○当該製品の電源プラグ及び電源コードに出火の痕跡は認められなかった。○事故発生時、他の電気冷凍庫が当該製品に隣接して設置されており、電源プラグ及び配線の一部が確認され、配線に溶融痕が認められたが、本体は確認できず、事業者は不明であった。●当該製品の電気部品に出火の痕跡は認められず、当該製品の冷媒管から抜け出た冷媒に引火したことで焼損した可能性が考えられるが、外部からの延焼により焼損した可能性も考えられることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/21)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300343 2023-0662 2023/07/09 (事故発生地) 兵庫県	扇風機 (株)電響社 D T - T K 1 0 0 H (推定))	倉庫で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故発生現場は猫が3匹いる部屋であり、連続運転中の当該製品付近から出火した。○当該製品のファンモーターは著しく焼損していたが、巻線に熔融痕は認められなかった。○ファンモーター付近の配線が断線し、断線部に熔融痕が認められたが、首振りによって外力が加わる位置ではなかった。○その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、ファンモーター付近で異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/21)
A202300348 2023-0673 2023/06/08 (事故発生地) 京都府	携帯電話機 (スマートフォン) サムスン電子ジャパン (株) ((株) N T T ドコモブランド) S C - 0 6 D ((株) N T T ドコモブランド)	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、バッテリー内のリチウムイオン電池セルが著しく焼損していた。○電池セルの電極体を展開した結果、正極箔は焼失していたが、負極箔には熔融痕は認められず、異物成分の検出も認められなかった。○当該製品本体の焼損は軽微で、正常なバッテリーを装着したところ起動が認められた。○当該製品は10年前に購入したもので、事故発生以前にバッテリーの交換は行われていなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/24)
A202300351 2023-0667 2023/07/13 (事故発生地) 大阪府	扇風機 三洋電機 (株) E F - L 3 0 M	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、首振り部の内部配線付近で出火した可能性が考えられるが、内部配線の断線部に出火の痕跡は認められず、詳細な使用状況等が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/25)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0059

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300372 2023-0638 2023/07/15 (事故発生地) 熊本県	マルチタップ（USB充電ポート付） 多摩電子工業（株） SK05	当該製品を使用中、当該製品を汚損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は電気製品が接続されていない状態で樹脂製外郭の表側カバー及び内部基板が脱落していた。○内部基板には溶融痕が2か所、刃受金具には溶融痕が3か所認められ、内部基板が脱落した際、内部基板と刃受金具の溶融箇所は互いに接触する位置であった。○樹脂製外郭の表側カバーには、樹脂の亀裂及び接着部に亀裂の起点が確認され、裏側ボディの内部基板受けリブは2か所に欠損が認められた。○樹脂製外郭の接着部の破面には付着物が認められた。○差込みプラグは外側に湾曲し、栓刃根元の絶縁スリーブに破損が認められた。●当該製品は、樹脂製外郭が外れたことにより内部基板が脱落し刃受金具と接触して出火したものと推定されるが、使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/31)
A202300381 2023-0719 2023/07/11 (事故発生地) 大阪府	コンセント付洗面化粧台 (株)可児LIXILサン ウエーブ製作所（トステム (株)ブランド） ULM60R1A（トステ ム(株)ブランド）	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、電球電源線の片極及び2つの電球間送り配線の片極がそれぞれ断線し、断線部に溶融痕が認められた。○電球電源線及び送り配線の断線箇所は同一の電球から同距離にあり、互いに異極であった。○曇り止めヒーターの中継コネクター、入切スイッチ、一口コンセント等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品に取り付けられた電球のフィラメント抵抗値から、当該製品には定格（40W）より大きい消費電力の電球が使用されていたと考えられた。●当該製品は、電源線及び送り配線の断線箇所付近から出火したものと推定されるが、焼損が著しく、事故発生時の状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/01)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0060

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300384 2023-0722 2023/07/15 (事故発生地) 神奈川県	電気掃除機（充電式、スティック型） エレクトロラックス・ジャパン（株） Z B 3 0 1 3 又は Z B 3 0 1 3 A 又は Z B 3 0 1 3 S	当該製品を焼損する火災が発生し、5名が負傷した。 (火 災)	調査の結果、○家屋を全焼する火災が発生し、事故現場から当該製品及び事業者名、型式等不明の他社製電気掃除機が発見された。○当該製品は、事故発生の2週間前から使用・充電されておらず、付近に置かれていた他社製電気掃除機は事故発生時、充電中であった。○当該製品は著しく焼損していた。○バッテリー内部のリチウムイオン電池セルはいずれも著しく焼損し、5個のうち2個は電極体の一部が焼失、そのうちの1個は正極アルミ箔が焼失して、負極銅箔に複数箇所欠損が認められた。○制御基板、内部配線等の電気部品は確認できなかった。○他社製電気掃除機の焼損状況は不明であった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があったこと及び外部から延焼した可能性も考えられることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/02)
A202300389 2023-0366 2023/04/18 (事故発生地) 島根県	電気洗濯機 パナソニック（株） N A - V X 8 2 0 S R	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。 (火 災 死 亡)	調査の結果、○当該製品（ドラム式）の焼損は著しく、正面ドア（蓋）、天面、脱水受け等の本体の樹脂部品は焼失していた。○制御基板は一部の部品が外れていたが、基材部に欠損及び穴空き等の異常は認められず、搭載されていた電流ヒューズは切れていなかった。○モーター、ヒートポンプ部、リアクターに出火の痕跡は認められなかった。○電源コードは被覆が焼失し、芯線の半断線が認められ、断線部には溶融痕が認められたが、芯線の焼失は認められなかった。○電源プラグ部に出火の痕跡は認められなかった。○電源スイッチ、電源リレー、トライアック等の電気部品は確認できなかった。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認できない部品があり、事故発生時の詳細な状況が不明であることから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/03)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0061

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300391 2023-0731 2023/07/28 (事故発生地) 東京都	照明器具（投光器、充電式） 徳豊商事（株） R 1 7 0	当該製品を充電中、当該製品が破裂し、周辺を汚損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、照明器具本体に過充電保護機能を有していなかったため、出力電圧の高いACアダプターを接続した際に、内部のリチウムイオン電池セルが過充電状態となって異常発熱し、出火したものと推定される。	輸入事業者である徳豊商事（株）では、事故の再発防止を図るため、2019年（令和元年）7月5日にホームページに情報を掲載し、対象製品の回収を実施しており、2024年（令和6年）4月12日から、当該型式を対象製品に追加している。	(受付:2023/08/03)
A202300410 2023-0767 2023/08/01 (事故発生地) 東京都	ヘアドライヤー 松下電工（株）（現 パナソニック（株）） E H 5 0 9	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品本体は著しく焼損し、原形をとどめていなかった。○電源コードの複数箇所が断線しており、本体側コードプロテクター部根元の断線部には溶融痕が認められた。○電源スイッチの樹脂製外郭は焼失し、スイッチ端子に接続されている内部配線の一部及び端子部の詳細は確認できなかった。○モーター、ヒーター等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○事故発生以前の詳細な使用状況は不明であった。○取扱説明書には、「電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしない。火災の原因になる。」旨、記載されている。●当該製品は、電源コード本体側コードプロテクター付近に引っ張りや屈曲などのストレスが加わり、芯線が半断線し、スパークが発生した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/09)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0062

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300419 2023-0786 2023/07/02 (事故発生地) 兵庫県	ノートパソコン (株) 日本HP 3 F S 0 4 P A # A B J	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○使用者が当該製品を使用した後ディスプレイを閉じ、スリープ状態として、ACアダプターをコンセントから外していたところ、当該製品の本体左前角から出火し、机等を焼損した。○当該製品本体の左前部裏側が焼損し、樹脂製外郭が熱変形してめくれ上がっていた。○バッテリー内の3個のリチウムイオン電池セルは、2個に出火の痕跡は認められず、1個に焼損が認められた。○焼損が認められた1個の電池セルについて、角部に熱影響の痕跡が認められた。○バッテリー保護用制御基板等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、バッテリー内のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/15)
A202300435 2023-0814 2023/06/23 (事故発生地) 東京都	電子レンジ 三星電子ジャパン(株)(現 サムスン電子ジャパン (株)) (象印マホービン (株) ブランド) E S - D 1 0 5 型 (象印マ ホービン (株) ブランド)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者は、事故発生前日に炊飯した白米を当該製品で1分加熱した後、操作パネル付近から炎が出た。○当該製品は、操作パネル側の焼損が著しく、樹脂製部品は全て溶融し脱落しており、制御基板は焼失して確認できなかった。○庫内は一部が焼損しているものの、庫内からの出火の痕跡は認められなかった。○タイマーユニットとファンモーターを接続するリード線のタイマーユニット側の端子部に溶融痕が認められた。○高圧トランス、高圧ユニット、マグネトロン、ターンテーブルモーター及びファンモーター等、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、タイマーユニットとファンモーターを接続するリード線のタイマーユニット側の端子部でトラッキング現象が発生して焼損した可能性が考えられるが、当該製品の焼損が著しく、確認できない部品等があること、事故発生以前の詳細な使用状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/22)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0063

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300442 2023-0820 2023/08/12 (事故発生地) 埼玉県	ヘアアイロン（充電式） (株) ティー・オー・エー A E - 5 0 6	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、リチウムイオン電池セル１個を内蔵している持ち手部分の樹脂製外郭が焼失し、制御基板及び電池セル等が脱落していた。○内蔵の電池セルは外装缶がへこみ、正極キャップの一部が溶融して、内部の電極体は負極の銅箔の一部と電極タブを残し、正極のアルミ箔及びセパレーターが焼失していた。○制御基板、コネクタ基板、ヒーター、温度センサー及び残存していた内部配線に出火の痕跡は認められなかった。○充電に使用していた他社製USBケーブル及び他社製ACアダプターに出火の痕跡は認められなかった。○購入直後に５回ほど使用したが、事故発生前の約７か月は使用しておらず、落下等の衝撃を与えたことはなかったとの申出内容であった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/23)
A202300445 2023-0831 2023/08/13 (事故発生地) 和歌山県	リチウム電池内蔵充電器 (株) P G A P G - L B J 6 7 A 0 2 B K	当該製品を充電後、当該製品から発煙する火災が発生した。	当該製品は、充放電制御用ICが故障したため、リチウムイオン電池セルからICに過電流が流れて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、ICが故障した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/24)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300448 2023-0834 2023/08/11 (事故発生地) 東京都	電気こんろ テガ三洋工業（株）（現 （株）LIMNO） RBH-21K2	当該製品を使用中、当該製品の周辺を 焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者が当該製品で油を加熱 中にその場を離れていたところ、当該製品周辺 を焼損する火災が発生した。○当該製品は、使 用者が事故発生後も継続使用しているため、確 認できなかった。○取扱説明書には、「揚げ物 調理中はそばを離れない。火災の原因になる。 」旨、記載されている。●当該製品の確認がで きず、事故発生時の詳細な状況が不明のため、 製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至 らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/08/25)
A202300450 2023-0844 2023/06/23 (事故発生地) 神奈川県	ヘアアイロン (株)MTG RE-AC02A	当該製品及び周辺を焼損する火災が発 生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、樹 脂製部品はほぼ焼失していた。○内部配線、電 源コード及び電源プラグは焼損及び一部焼失 しており、詳細は確認できなかった。○内蔵の基 板及びヒーター部は確認できなかった。○事故 現場には当該製品のほか、事業者名不明のヒー トブラシ等の電気製品が電源につながれており 、事故現場周辺は著しく焼損していた。●当該 製品の焼損は著しく、確認できない部品があっ たこと及び外部からの延焼の可能性も考えられ ることから、製品起因か否かを含め、事故原因 の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/08/28)
A202300459 2023-0850 2023/07/27 (事故発生地) 大阪府	リチウム電池内蔵充電器 ペイオニアジャパン（株） 9065115	当該製品を充電中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は著しく焼損し、樹 脂製外郭は焼失していた。○当該製品に内蔵さ れたリチウムイオン電池セル2個は、いずれも 著しく焼損していた。○当該製品の基板は確認 できなかった。○充電に使用したUSBケーブ ルの当該製品側プラグが焼損して近傍のケーブ ルが断線していたが、断線部に熔融痕は認めら れなかった。●当該製品は、リチウムイオン電 池セルが異常発熱し、出火した可能性が考えら れるが、電池セルの焼損は著しく、確認できな い部品があったことから、製品起因か否かを含 め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/08/30)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300471 2023-0871 2023/08/22 (事故発生地) 東京都	エアコン 三菱重工業（株）（現 三 菱重工サーマルシステムズ （株）） SRK22Z1V	社員寮で当該製品を使用中、当該製品 及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の内部から出火した可能性が考えら れるが、当該製品の詳細が確認できず、事故発 生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否 かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/09/01)
A202300472 2023-0875 2023/08/21 (事故発生地) 群馬県	エアコン (株) コロナ CSH-N2214	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は著しく焼損し、外 郭等の樹脂製部品はほぼ焼失していた。○ファ ンモーターの外観は焼損していたが、内部は焼 損しておらず、リード線口出し部に熔融等の出 火の痕跡は認められなかった。○コンデンサー に破裂等の出火の痕跡は認められず、残存する 内部配線に熔融痕等の出火の痕跡は認められな かった。○制御基板、端子台、電源コード等は 確認できなかった。○現場で発見された製品不 明の電源コードに出火の痕跡は認められなかつ た。●当該製品の残存する電気部品に出火の痕 跡は認められなかったが、焼損が著しく、確認 できない部品があったことから、製品起因か否 かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/09/01)
A202300473 2023-0876 2023/08/25 (事故発生地) 北海道	除湿機 (株) コロナ CD-H18A	工場で当該製品を使用中、当該製品及 び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、本体内部の電源コードに熔融痕 が認められたことから、製品内部から出火した ものと推定されるが、焼損が著しく、確認でき ない部品があったことから、事故原因の特定に は至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/09/01)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300475 2023-0910 2023/04/26 (事故発生地) 大阪府	携帯電話機（スマートフォン） Apple Japan（同） iPhone 12 A 2402	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、満充電直後に充電ケーブルを抜いて床に置いていたところ出火したとの申出内容であった。○当該製品はバッテリー状態が80%台の中古品で入手後、2年間使用する間に何度か胸ポケットから落としたことがあるとの申出内容であった。○当該製品は、本体の充電端子側が著しく膨張し、液晶面が本体から離して浮き上がっていた。○内蔵のリチウムイオン電池セルが著しく焼損し、電極体の膨張が認められた。○本体内部の基板及びバッテリー保護基板に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/04)
A202300477 2023-0863 2023/08/05 (事故発生地) 愛知県	電気洗濯機 (株)日立製作所(現 日立グローバルライフソリューションズ(株)) PS-H35L	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、焼損が著しく、樹脂部品は焼損、溶融しており、金属製の側面パネル及び電気部品の一部が残存していた。○残存した脱水タイマー及び洗濯タイマーの接点に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、接点の一部は確認できなかった。○内部配線の断線箇所溶融痕が認められた。○洗濯モーター、脱水モーター、各運転用コンデンサー、電源コードに出火の痕跡は認められなかった。●当該製品の焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/04)
A202300491 2023-0926 2023/08/29 (事故発生地) 東京都	リチウム電池内蔵充電器 ティ・アール・エイ(株) CHE-112	事務所で当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルから出火した可能性が考えられるが、当該製品の確認ができず、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	輸入事業者であるティ・アール・エイ(株)は、当該製品を充電中に発火する重大製品事故が発生したため、当該型式製品について、2023年6月15日からホームページに情報を掲載し、回収及び返金を実施している。	(受付:2023/09/07)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0067

[illegible]

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300503	電気こんろ	当該製品の上に置いていたカセットこ んろが加熱され、爆発する火災が発生、 当該製品及び周辺が破損し、1名が火傷 を負った。	調査の結果、○当該製品に焼損等の異常は認 められず、前後いずれのヒーターも正常に動作 し、誤作動は生じなかった。○内部のスイッチ 基板を取り出して確認すると、後ヒータースイ ッチの周辺に銅を主成分とする青緑色の異物が 付着していた。○メインスイッチは、固定接点 の樹脂部分の一部が白く変色しており、可動接 点の上面がわずかに腐食していた。○後ヒータ ースイッチは、固定接点の樹脂部分に異常は見 られなかったが、可動接点の上面が著しく腐食 していた。○前ヒータースイッチは、固定接点 、可動接点のいずれも明確な異常は見られな かった。●当該製品は、メインスイッチ及び後 ヒータースイッチの腐食によって誤作動が発生し て電源が入り、トッププレートに置かれたカセ ットこんろが加熱され、焼損した可能性が考え られるが、事故発生時の詳細な使用状況等が不 明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の 特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/09/11)
2023-0939	テガ三洋工業（株）（現 （株）LIMNO）（イビ ケン（株）ブランド）				
2023/08/10	T B H - R 2 0 K 2（イビ ケン（株）ブランド：型式 K A C - S R 2 7 D F）				
(事故発生地) 愛知県		(火災)			
A202300504	フードミキサー（フード プロセッサー）	当該製品の刃を調整していたところ、 刃が動き、右手指を負傷した。	当該製品は、刃部が露出した状態でも動作す る構造であったことから、組立のために使用者 が刃部を触っていた際、不意に動作スイッチが 押されて刃部が回転し、事故に至ったものと推 定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。なお、輸入事業者であるB R U N O（株）は、2023年8月30日 より、注意喚起の紙を同封して出荷する対 策を実施しており、後継機種については、 安全装置を搭載することを検討している。	(受付:2023/09/11)
2023-0945	B R U N O（株）				
2023/08/06	B O E 0 9 7				
(事故発生地) 埼玉県		(重傷)			

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300505 2023-0878 2023/08/22 (事故発生地) 愛知県	サーキュレーター (株)良品計画 MJ-CISO6	当該製品を使用中、発煙・発火する火災が発生し、当該製品を焼損した。 (火災)	当該製品は、ファンモーターにつながる内部配線の固定に不具合があったため、首振り運転時に内部配線へ負荷がかかり、内部配線が断線、スパークし、出火したものと推定される。	輸入事業者である(株)良品計画は、当該型式製品において、配線コードが首振り時に引っ張られ、断線することでショートし、火災に至る重大製品事故が発生しているためとして、2023年9月8日からホームページに情報を掲載し、対象製品の回収及び返金を実施している。なお、後継機種であり、2024年度から発売されている型式「MJ-OCF06」に関しては、同様の事象が発生しないように、屈曲部に耐熱ガラスチューブを追加して耐久性及び耐熱性を向上させると共に、首振り時に内部配線が引っ張られないように取り回しの変更を行う等の対策が実施されている。	(受付:2023/09/11)
A202300507 2023-0947 2023/09/06 (事故発生地) 愛知県	リチウム電池内蔵充電器 竜与貿易(株) なし	当該製品を充電後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/12)
A202300512 2023-0828 2023/08/12 (事故発生地) 島根県	照明器具 新日本電気(株)(現(株)ホタルクスが事業承継) QF-2223B	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用(48年以上)により、安定器内部の巻線の絶縁性能が低下したため、巻線間の一部でスパークが発生し、焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/12)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0070

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300516 2023-0809 2023/08/23 (事故発生地) 北海道	タブレット端末 Apple Japan (同) iPad A1893	当該製品を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱が生じた原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/13)
A202300527 2023-0971 2023/08/30 (事故発生地) 大阪府	ノートパソコン NECパーソナルコンピュータ (株) PC-VKT16EZG9	事務所で、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、事務所で使用後に液晶パネルを閉じ、充電器を接続した状態であった。○事務所の机の上では、当該製品と周辺機器複数台が焼損し、机下のカーペットも焼損していた。○当該製品の樹脂製外郭は焼失し、焼損したマザーボードと金属構成部材のみが確認された。○マザーボードは著しく焼損し、実装部品は脱落していたが、基材の焼け抜け等は認められなかった。○バッテリー内蔵のリチウムイオン電池セルは著しく焼損していた。●当該製品は、バッテリー内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/14)
A202300536 2023-0978 2023/08/09 (事故発生地) 神奈川県	エアコン 日立アプライアンス (株) (現 日立ジョンソンコントロールズ空調 (株)) RAS-JT22EE3	施設で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品の本体及び電源コードに焼損等の異常は認められず、電源プラグのみ焼損していた。○電源プラグの樹脂製外郭は著しく焼損し、栓刃は両極ともカシメ部付近で溶断しており、カシメ部は焼失して確認できなかった。○電源プラグの栓刃に変形は認められなかったが、ポッチ穴近傍にはスパーク痕が認められた。○当該製品の電源プラグを接続していた他社製コンセントは差込口付近の樹脂が焼損していたが、内部に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、電源プラグ内部で異常発熱が生じ、焼損したものと推定されるが、電源プラグの焼損が著しく、カシメ部が焼失して確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/15)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0071

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300554 2023-1006 2023/09/10 (事故発生地) 愛知県	延長コード (株) オーム電機 H S - T 1 2 7 9 W	事務所で当該製品に充電器を接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品の４口マルチタップ並びに、マルチタップに接続されていた他社製電気製品の電源プラグ及び他社製３口マルチタップ等が焼損していたが、当該製品の電源コード及び電源プラグに焼損は認められなかった。○当該製品のマルチタップは、刃受金具の片極が配線接続部付近で溶断して焼失しており、他極の刃受金具は、先端の刃受部が焼失し、先端から二つ目の刃受部は溶融して、接続されていた他社製３口マルチタップの栓刃が溶着していた。○先端の刃受部に接続されていた電源プラグは、両栓刃がマルチタップの内部で溶断していたが、芯線カシメ部に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○電源コード側の刃受部に接続されていた電源プラグ２個は、刃受金具が焼失した側の栓刃がマルチタップの内部で溶断していたが、芯線カシメ部に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。○接続されていた他社製３口マルチタップは、両栓刃が当該製品の内部で溶断していたが、刃受金具に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、マルチタップ内部でトラッキング現象が発生し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/22)
A202300587 2023-1058 2023/08/29 (事故発生地) 兵庫県	タブレット端末 Apple Japan (同) iPad A1550	店舗の駐車場で車両内に置いていた当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○当該製品は、屋外駐車場に駐車した車両の助手席に置かれた状態で、使用者が車を離れて１０分後に出火した。○当該製品のディスプレイパネルは焼失し、アルミ外郭も焼損して部品が焼失していた。○内蔵バッテリーは著しく焼損し、内部のリチウムイオン電池セルの電極体が露出していた。○電池セル電極体の負極銅箔に穴空きがあり、当該箇所を起点とした放射状のしわが認められた。○使用者は当該製品を約７年間、毎日使用していたところ、数年前から電池の減りが早くなったと感じており、過去には落下させたこともあり、ディスプレイがひび割れていたとの申出内容であった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/10/02)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300614 2023-1112 2023/10/04 (事故発生地) 兵庫県	延長コード (株) オーム電機 H S - T 1 9 4 5	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、淡水魚用水槽を設置したラック下の壁際床面に置いて、水槽用電気製品を接続して使用していたところ、当該製品のマルチタップ部から出火した。○当該製品の4口マルチタップ部は、コード側の2口に出火の痕跡は認められなかったが、先端側の2口の樹脂製外郭は焼失し、配線金具の先端に溶融変形が認められ、4口目の刃受金具及び個別スイッチの焼失が認められた。○水槽の給水は、ペットボトルの水を水槽上部から注いで行っていたとの申出内容であった。○取扱説明書には、「水のかかりやすい場所（観賞魚用水槽など）では使用しない。感電や火災の原因となる。」旨、注意が記載されている。●当該製品は、マルチタップ内部の異極金属間で短絡して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があり、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/10/12)
A202300624 2023-1132 2023/09/14 (事故発生地) 東京都	ノートパソコン レノボ・ジャパン(株) (現、レノボ・ジャパン(同)) 2 0 J J A 0 0 S J P	事務所で異臭がしたため確認すると、当該製品に接続していた付属ケーブルを焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、付属のLAN変換アダプターを本体に上下逆向きに接続した際に短絡が発生してしまう構造であったため、使用者が逆向きに接続した際にアダプターの内部で短絡が生じて過電流が流れ、LAN変換アダプターが焼損したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者であるレノボ・ジャパン(同)は、LAN変換アダプターの挿し込み方向について、上下逆差ししないよう注意喚起する取扱説明書を追加で製品に添付している。また、事業者はLAN変換アダプターを改良しており、2019年8月15日から上下逆向きに接続した場合でも内部で短絡しないアダプターに変更している。	(受付:2023/10/18)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300653 2023-1166 2023/10/03 (事故発生地) 神奈川県	携帯型電気冷蔵庫（充電式） アンカー・ジャパン（株） A 1 7 A 0 5 M 1	当該製品を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、バッテリーに内蔵されたりチウムイオン電池セルの製造工程での管理不十分により、電池セルが内部短絡して出火したものと推定される。	輸入事業者であるアンカー・ジャパン（株）は、当該製品に搭載されるバッテリーの不具合による重大製品事故が発生しており、一部製品で同様の事故に至る可能性があるとして、対象型式について、2023年10月16日からホームページに情報を掲載し、バッテリーの回収及び交換を実施している。	(受付:2023/10/27)
A202300769 2023-1352 2023/11/21 (事故発生地) 東京都	電気ストーブ (株)イデアインターナショナル（現 BRUNO（株）） B O E 0 4 8	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、電源コード引き出し口付近で芯線が半断線状態となり、異常発熱したため、焼損した可能性が考えられるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。なお、輸入事業者である（株）イデアインターナショナル（現 BRUNO（株））は、スイッチ部品の一部不具合により、スイッチ操作ができなくなる事象及び通電不具合による異臭に至るおそれがあるためとして、当該型式を含む対象製品について、2019年5月23日からホームページに情報を掲載し、回収及び返金を実施している。	(受付:2023/12/04)
A202300779 2023-1360 2023/11/22 (事故発生地) 大阪府	電気蓄熱式湯たんぽ スリーアップ（株） E W T - 1 9 6 2 B G	当該製品を蓄熱中、当該製品が破裂し、内容物がかかり、火傷を負った。 (重傷)	当該製品は、温度制御用のサーモスタット内のバイメタルが腐食したことにより、蓄熱剤が設定温度に達しても通電が停止せず、温度上昇が継続したため、樹脂製本体内の空気の膨張により内圧が上昇して破裂したものと推定されるが、バイメタルが腐食した原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/12/06)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300818 2023-1420 2023/12/08 (事故発生地) 静岡県	電気ストーブ（カーボン ヒーター） ユアサプライムス（株） Y A - C 9 4 5 S R (W H)	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火 災)	当該製品の強弱切替え用に使用されているダイ オードが不良品であったことにより、ダイオ ードが異常発熱し、出火したものと考えられる 。	輸入事業者であるユアサプライムス（株） ）では、事故の再発防止を図るため、 2 0 1 6 年（平成28年）3月19日より ホームページに情報を掲載し、新聞社告を 行うとともに、販売店への協力要請を行い 、さらに2 0 2 1 年（令和3年）6月1日 に再度ホームページに情報を掲載して、対 象製品について回収し、返金、又は代替品 への交換対応を実施している。	(受付:2023/12/20)
A202300847 2023-1460 2023/12/08 (事故発生地) 兵庫県	携帯電話機（スマートフ ォン） (株)UPQ（現（株） C e r e v o） U P Q P h o n e A 0 1 X (B K)	当該製品を他社製の充電器及びUSB ケーブルに接続して充電中、異音がした ため確認すると、当該製品及び周辺を焼 損する火災が発生していた。 (火 災)	当該製品のバッテリー内部のリチウムイオン 電池セルが異常発熱して出火したものと推定さ れるが、電池セルの焼損が著しいため、異常発 熱した原因の特定には至らなかった。	輸入事業者である（株）UPQ（現（ 株）C e r e v o）は、当該型式製品にお いて、充電中にバッテリーパックから出火 する事故が発生したためとして、当該型式 製品について、2 0 1 7 年7月24日から ホームページに自主回収に関する情報を掲 載しており、現在は対象バッテリーパック の無償回収を実施している。	(受付:2023/12/25)
A202300863 2023-1489 2023/12/18 (事故発生地) 神奈川県	温水洗浄便座 東陶機器（株）（現 T O T O（株）） T C F 9 6 5	店舗で異臭がしたため確認すると、当 該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が 発生していた。 (火 災)	事故原因は、コントローラー基板上の温水ヒ ーター用コネクタ接続部にメッキ不良があり 、使用中の熱衝撃及び振動によりメッキが剥 がれてコネクタ一部分が接触不良となり発熱し、 その影響により、コントローラー基板上のはん だ付け部にはんだクラックが生じ、絶縁不良と なり、異極間でスパークし、焼損したものと思 えられる。	東陶機器（株）（現 T O T O（株）） は、当該製品を含む対象機種について、製 品内部の一部接続部で接触不良が発生し、 プラスチック製タンクの一部から発煙・出 火に至るおそれがあることから、平成19 年4月16日にホームページへ情報を掲載 するとともに、翌17日に新聞社告を掲載 し、注意喚起を行うとともに、対象製品に ついて無償点検・改修を実施している。	(受付:2024/01/04)

製品区分： 01.家庭用電気製品

No. 0075

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費 者 庁 日 受 付 年 月 日
A202301036	電気こんろ	異音がしたため確認すると、当該製品の上に置いていた可燃物及び周辺を焼損する火災が発生していた。	事故原因は、当該製品のスイッチつまみに身体等が接触してスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が焼損したものと推定される。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー１３社は、２００７年（平成１９年）６月２０日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、１００％改修を目指した抜本的対策を、２００７年（平成１９年）７月３日及び同年７月３１日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、２００７年（平成１９年）８月１日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2024/02/20)
2023-1774	松下電器産業（株）（現パナソニック（株））				
2024/02/06	NK－１１０２（組み込み先のキッチンメーカーは不明）				
(事故発生地) 東京都			(火災)		
A202301067	電気こんろ	遊技施設の休憩所で当該製品の上に置いていた可燃物を焼損する火災が発生した。	事故の原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられる。	小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っている。さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー１３社は、２００７年（平成１９年）６月２０日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、１００％改修を目指した抜本的対策を、２００７年（平成１９年）７月３日及び同年７月３１日に公表し、改修を進めている。「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、２００７年（平成１９年）８月１日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めている。	(受付:2024/03/01)
2023-1820	富士工業（株）（サンウエーブ工業（株）ブランド）				
2024/02/13	SBE－３Ｇ（組み込み先のキッチンメーカーは不明）（サンウエーブ工業（株）ブランド）				
(事故発生地) 宮城県			(火災)		

製品区分： 02.台所・食卓用品

No. 0076

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経産省又は 消費者庁 受付年月日
A202200417 2022-1457 2022/08/16 (事故発生地) 静岡県	食器（コップ、ガラス製） 興和紡（株）（（株）パルブランド） 2101／190251（（株）パルブランド）	当該製品を洗浄中、当該製品が破損し、右手を負傷した。 (重傷)	当該製品は、製造不良により飲み口付近の全周に強いひずみが残っていたため、僅かなストレスで割れて事故に至ったものと推定される。	輸入事業者である興和紡（株）は、2021年4月下旬より、冷却速度を遅くする製造工程の改善を実施しており、改善後の製品で事故は発生していないものの、改善後の製品を含めた全数に対して、2023年7月24日から販売事業者である（株）パルが製品回収及び返金を行っている。	(受付:2022/08/31)
A202201066 2022-2627 2022/12/24 (事故発生地) 新潟県	土鍋 （株）武田コーポレーション WLC004／9#	使用者（80歳代）が当該製品を使用中、当該製品の底部が破損し、内容物が足にかかり、火傷を負った。 (重傷)	調査の結果、○使用者が当該製品を持ち上げたところ底部が抜け落ち、内容物が太ももにかかって火傷した。○当該製品の製造方法は一体成形であり、本体と蓋で構成されている。○当該製品は本体底部が円周状に破断し、破断面には小さな凹凸が形成されており、破断起点部は特定できなかった。○蓋、底部及び胴部の表面に異物の介在や傷は認められなかった。●当該製品の本体底部が破断した原因が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/20)

製品区分： 02.台所・食卓用品

No. 0077

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300158	鍋（取っ手着脱式）	当該製品で調理中、当該製品を移動させたところ、取っ手が外れ、お湯がかかり、火傷を負った。	調査の結果、○当該製品は、取っ手交換式の鍋で、取っ手のロックレバーを完全に押し込むことで鍋を挟んで保持する仕様であるが、事故発生時に取っ手が十分に鍋を挟んでいたかどうかは不明であった。○当該製品の鍋と取っ手は正規品であったが、取っ手は鍋よりも販売時期が古く、その期間は2005年2月～2007年4月であった。○当該製品は、取っ手先端の樹脂に欠損や亀裂が認められ、ロックレバーの鍋に近い側が溶融変形していた。○当該製品の取っ手の内部は、摺動部に茶褐色の付着物及び樹脂部品に摩耗等が認められ、ロックレバーを触っただけでは、ロックが十分か否かを認識できなかった。○当該製品及び同等品は、通常の操作では不完全なロック状態になることはなかったが、ロックレバーをゆっくり押し込んでいくと、ロック爪の先端部がロック穴の角部で停止して不完全なロック状態になることがあった。○当該製品の鍋に容量8割相当のおもりを入れ、取っ手のロックレバーが不完全なロック状態で鍋を上下に6回振ると鍋が外れたが、ロックレバーを完全にロックして鍋を上下に6回振っても鍋は外れなかった。○取扱説明書には、「取っ手の損傷がすすんだ際は新しい取っ手を使用する。」旨、記載されている。●当該製品は、取っ手内部の樹脂部品が劣化しており、ロックレバーに触っただけではロックが十分か否かを認識できなかったこと、同等品でもロックレバーをゆっくり押し込むと不完全なロック状態になったことから、不完全なロック状態で使用されたために鍋が取っ手から外れたものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/26)
2023-0342	(株) グループセブジャパ ン				
2023/04/11	4 5 1 9 3 9				
(事故発生地) 大阪府					

製品区分： 03.燃焼器具

No. 0078

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200515 2022-0990 2022/05/27 (事故発生地) 北海道	ガストーチ T T S (株) N o . : 9 2 0	当該製品を使用中、周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、火力調節つまみのスピンドルに取りつけられたOリングが収縮したことで器具栓内での密閉が保持できなくなり、ガス漏れが生じ、点火操作時の火花が引火したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/09/30)
A202201034 2022-2584 2023/03/01 (事故発生地) 宮城県	石油給湯機 日立化成工業(株)(現 (株)ハウステック) H O - 3 1 0 0 Z	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、オイルストレーナー一部から漏れた灯油が気化し給気とともに燃焼室内部に浸入し出火したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/13)
A202201058 2022-2611 2023/03/02 (事故発生地) 北海道	石油給湯機付ふろがま (株)ノーリツ O T X - 4 1 5 F F	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。 (火災 死亡)	当該製品は、使用者が異常を認識して使用を継続していたことから不具合が生じて出火した可能性が考えられるが、当該製品の焼損が著しく確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/16)

製品区分： 03.燃焼器具

No. 0079

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201105 2023-0022 2022/01/06 (事故発生地) 千葉県	ガストーチ 万方商事（株） a d 0 3 2	当該製品を使用して点火したところ、 当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品の器具栓部品の確認ができず、事故 発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か 否かを含め、事故原因の特定には至らなかった 。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/03/31)
A202300020 2023-0096 2023/03/24 (事故発生地) 北海道	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ U K B - 3 2 0 0 T X 3 (F F)	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生 した。 (火災)	当該製品は、長期使用（約30年）により、 点火棒の消耗及びバーナーノズルの汚れにより 燃焼不良が生じ、すす及び未燃灯油が生成され 、たまった未燃灯油に引火したことで焼損した ものと推定されるが、使用者が事故発生の1年 ほど前から当該製品にバーナー不着火等を示す エラーが発生していたことを認識しながら使用 を継続していたことも、事故発生に影響したも のと考えられる。なお、取扱説明書には、「 モニターサインでバーナーの不着火が表示され ている場合、油切れの確認、他は販売店に連絡 する。」旨、記載されている。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/04/10)
A202300214 2023-0433 2023/06/04 (事故発生地) 北海道	石油給湯機付ふろがま (株) コロナ U K B - 3 2 0 0 T X 3 (F F)	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（製造後約31年）に より点火棒の消耗及びバーナーノズルの汚れに より燃焼不良が生じ、すす及び未燃灯油が排気 経路に多量に付着したため、異常燃焼が発生し 、高温の排気ガスが漏れ、出火したものと推定 される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/06/14)

製品区分： 03.燃焼器具

No. 0080

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300368 2023-0686 2023/05/23 (事故発生地) 京都府	ガスこんろ（ＬＰガス用） 鳥取三洋電機（株）（現 （株）ＬＩＭＮＯ）（三洋 電機（株）ブランド） ＧＣ－Ｇ３ＰＷ２（三洋電 機（株）ブランド）	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、長期使用（３７年）により、調 理時の煮こぼれ等の異物が繰り返し本体内部に 入り込みガス通路を腐食させ、生じた亀裂から 漏れたガスにこんろの火が引火して周辺を焼損 したものと推定される。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/07/28)
A202300453 2023-0841 2023/08/19 (事故発生地) 大阪府	ガスカートリッジ分離型 ガスこんろ ニューウェルブランズ・ジ ャパン（同） 2000017066	当該製品を使用中、ガスボンベの接続 部から出火し、当該製品を焼損する火災 が発生した。 (火災)	当該製品は、アダプターのＯリングがオゾン 耐性に劣った材料であったこと、未使用時でも 引張応力が生じた状態でＯリングが露出する構 造であったことから、Ｏリングがオゾン劣化し て破断し、こんろの火が漏れたガスに引火した ものと推定される。	輸入事業者であるニューウェルブランズ ・ジャパン（同）は、次期製造品からＯリ ングの材質をオゾン耐性のあるフッ素ゴム に変更することとした。また、既販品につ いては購入者へフッ素ゴムの配布を検討す ることとした。	(受付:2023/08/28)
A202301022 2023-1730 2024/02/03 (事故発生地) 滋賀県	石油給湯機付ふろがま ＴＯＴＯ（株）（製造：東 陶ユプロ（株）（解散）） ＲＰＥ４３ＫＡＳ（ＴＯＴ Ｏ（株）ブランド）	当該製品を使用中、異音が生じたため確 認すると、当該製品を焼損する火災が発 生していた。 (火災)	当該製品内部の送油ユニット部分において、 電磁ポンプパッキンを押さえる板がずれた状態 で組み付けたため、すき間から油漏れが発生し 、出火に至ったものと考えられる。	ＴＯＴＯ（株）は、平成２０年９月に新 聞社告の掲載及びホームページにより注意 喚起を行うとともに、ＯＥＭ製品を含む対 象製品について無償点検・改修を実施して いる。また、販売店・サービス店を通じて 、リコール対象機種がないかの確認等、改 修促進を図っている。社団法人日本ガス石 油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを 保有する石油給湯機を販売した６社（ＯＥ Ｍ含む）と共同で、平成２０年１１月から １２月にかけて、順次、新聞広告を掲載し 、未改修の該当機種をご使用の消費者に対 して速やかに連絡を頂するよう呼び掛けて いる。	(受付:2024/02/15)

製品区分： 03.燃焼器具

No. 0081

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202301129 2023-1909 2024/03/08 (事故発生地) 愛媛県	石油給湯機 T O T O (株) (製造：東 陶ユプロ (株) (解散)) R P H 3 2 K	当該製品を使用中、当該製品及び周辺 を焼損する火災が発生した。 (火災)	電磁ポンプの制御弁に使用されているＯリン グ（パッキン）が劣化して硬化、収縮したこと により器具内に油漏れが発生し、漏れた灯油に 引火して火災に至ったものと考えられる。	T O T O (株) は、事故の再発防止を図 るため、2 0 0 2 年 1 0 月 2 4 日以降、複 数回にわたって新聞社告を行い、2 0 0 8 年にウェブサイトへの情報掲載を行うとと もに、継続的に販売店やサービス店を通じ て対象製品の有無を確認する等、対象製品 について無償改修（安定した材質のＯリン グに交換）を実施している。また、全国石 油商業組合連合会及び全国石油業共済協同 組合連合会を通じて、4 7 都道府県の石油 商業組合及び石油組合に加盟している石油 販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先 にリコール対象製品がないか確認を行うな ど、対象製品の改修促進を図っている。	(受付:2024/03/19)

製品区分： 04.家具・住宅用品

No. 0082

経済産業省及び消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202200799	除雪機（歩行型）	学校で当該製品を使用中、当該製品の排雪口に詰まった雪を取り除こうとしたところ、手指を負傷した。	調査の結果、○使用者は、当該製品のシュート部に詰まった雪を取り除くため当該製品のエンジンスイッチを切った後、惰性回転しているフロアと右手が接触して負傷した。○当該型式品は、エンジンスイッチを切ってから5秒以内にフロア等の回転が止まる仕様であるところ、当該製品の動作確認はできなかった。○当該製品にはシュート部やオーガ部の雪を取り除くための雪かき棒が付属していた。○取扱説明書及び本体表示には、「シュートやオーガに詰まった雪を取り除く時は、必ずエンジンを停止し付属の雪かき棒で行う。巻き込まれて、ケガをす	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/01/06)
2022-2156	ヤナセ産業機器販売（株）		るおそれがある。」旨、記載されている。●当該製品のフロアに右手指が接触して負傷したと考えられるが、当該製品の動作確認ができず異常の有無が不明で、かつ、事故発生時の詳細な状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。		
2022/12/26	9 1 4 H S T D				
(事故発生地) 北海道		(重傷)			
A202201036	除雪機（歩行型）	公共施設で当該製品を焼損する火災が発生し、2名が軽傷を負った。	調査の結果、○使用者が当該製品を駐車している車庫に出入口の扉を開けて立ち入った際、当該製品左側面から炎が上がっているのを確認したとの申出内容であった。○当該製品は、オーガ及び右側面下部を除き全体的に焼損していた。○エンジン部分のキャブレターは熱により変形し、フロートチャンバー固定用ボルトが脱落しており、燃料ホースは焼失し、燃料コックは「出」の位置にあった。○事故発生前は、ガソリンがタンク定格容量5.7L程度まで入っており、事故発生後は、ほとんど残っていなかったが、燃料タンクに割れ及び漏れ等の異常は認められなかった。○左ハンドルのフロントパネル近傍の配線に、溶融痕が2箇所認められた。○当該製品は事故発生の2日前に稼働させた	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/13)
2022-2590	本田技研工業（株）		が、事故発生当日は稼働させていなかった。○当該製品は使用中に異常を感じたことはなく、毎年、専門店で定期点検を受けていた。○当該製品の詳細は確認できなかった。●当該製品の焼損は著しく、確認できない部品があること、事故発生時の詳細な状況が不明なことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至		
2023/03/01	H S M 9 8 0 i		らなかった。		
(事故発生地) 北海道		(火災)			

製品区分： 04.家具・住宅用品

No. 0083

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300196 2023-0402 2023/05/09 (事故発生地) 愛媛県	椅子（ソファー） (株)良品計画 J A N : 4 5 5 0 5 1 2 3 9 6 7 5 8	当該製品の脚に引っ掛かり、転倒し、 右足指を負傷した。 (重傷)	調査の結果、○使用者は、当該製品を設置した翌日、当該製品の後脚に足が引っ掛かり、転倒して骨折したとのことであった。○当該製品は、木製フレームに座面及び背もたれのクッション材で構成された二人掛け用のソファーであった。○当該製品は使用者が継続使用しているため確認できず、事故発生時の設置環境も不明であった。○同等品を確認した結果、後脚は転倒防止のため背面から300mm後方に張り出していたものの、側面からでも視認できる位置であり、当該部材を含め、フレームの角材は面取り加工されていた。●当該製品の確認ができず、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/07)

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202100772 2021-2719 2021/12/29 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 ブリヂストンサイクル（株） A 6 D C 3 9	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品のバッテリーは、樹脂製外郭が焼損し、内蔵のリチウムイオン電池セルは大部分が焼損していた。○電池セルの一部は、外装缶に開裂、屈曲及び変形が認められ、内部の電極体が著しく焼損していた。○制御基板の基材に穴空きは認められず、その他の電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品は、事故発生の1年前までの2年間、使用者が友人に貸していた。●当該製品は、バッテリーに内蔵されていたリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/01/13)
A202200471 2022-1552 2022/09/02 (事故発生地) 新潟県	電動アシスト自転車 ブリヂストンサイクル（株） A 6 S C 1 1	使用者（70歳代）が当該製品で上り坂を走行中、ハンドルグリップが外れ、バランスを崩し、右足で着地して負傷した。 (重傷)	調査の結果、○当該製品のハンドルグリップの材質は硬質樹脂をベースとし、指と手の平にあたる部分に軟質樹脂を使用している。○事故発生時に外れたとの使用者証言があった左ハンドルグリップを当該製品のハンドルバーから取り外した際、ハンドルバーに接着剤が認められたが、工場における組立工程ではハンドルグリップに接着剤を使用していないことから、事故発生後に販売店が塗布したものと考えられた。○左右ハンドルグリップには、傷や変形、亀裂等の異常は認められなかった。○接着剤を除去した当該製品のハンドルバーと左ハンドルグリップを使用して、J I S D 9 3 0 1 : 2 0 1 9 「一般用自転車」に規定する離脱力試験を実施したところ、離脱はなかった。○事故前日の天候が雨であったことから、接着剤を除去した当該製品の左ハンドルグリップを左ハンドルバーに取り付け、水に1時間沈めた後、取り出して水を掛けながら捻っても動くことはなかった。●当該製品のハンドルグリップは、亀裂等の異常が認められなかったが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/09/15)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

No. 0085

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200651 2022-1887 2022/11/15 (事故発生地) 大阪府	電動アシスト自転車 ブリヂストンサイクル（株） A 4 D C 3 7	店舗で当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーに内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	ブリヂストンサイクル（株）は、当該製品を含む特定の製造ロットのバッテリーにおいてバッテリー内部のリチウムイオン電池セルの劣化等によりバッテリーから発火するおそれがあるとして、2022年（令和4年）4月5日にホームページに情報を掲載するとともに、翌4月6日に新聞社告を行い、対策品のバッテリーとの無償交換を実施している。	(受付:2022/11/25)
A202200723 2022-2026 2022/12/06 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 ブリヂストンサイクル（株） 不明	当該製品のバッテリーを充電中、異音が生じたため確認すると、当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、バッテリーに内蔵されたリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	ブリヂストンサイクル（株）は、当該製品を含む特定の製造ロットのバッテリーにおいてバッテリー内部のリチウムイオン電池セルの劣化等によりバッテリーから発火するおそれがあるとして、2022年（令和4年）4月5日にホームページに情報を掲載するとともに、翌4月6日に新聞社告を行い、対策品のバッテリーとの無償交換を実施している。	(受付:2022/12/15)
A202200728 2022-2029 2022/11/26 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 ヤマハ発動機（株） P A 2 6 A	当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、バッテリーに内蔵されたリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	ヤマハ発動機（株）は、当該製品を含む特定の製造ロットのバッテリーにおいてバッテリー内部劣化等が生じた際、異常検出ができなかった場合においてバッテリーから発火するおそれがあるとして、2022年（令和4年）4月5日にホームページに情報を掲載するとともに、翌4月6日に新聞社告を行い、対策品のバッテリーとの無償交換を実施している。	(受付:2022/12/16)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

No. 0086

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202200782 2022-2131 2021/08/08 (事故発生地) 東京都	折りたたみ電動アシスト 自転車 都賀物産 Y Z T D - 1 4	当該製品のバッテリーを焼損する火災 が発生した。 (火災)	調査の結果、○部屋に置いていた当該製品の バッテリーから白煙が出てきて、出火した。○ 当該製品のバッテリーは、樹脂製外郭を含め、 著しく焼損していた。○当該製品は、確認で きなかった。●当該製品の確認ができず、事故 発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か 否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2022/12/28)
A202200979 2022-2507 2019/10/02 (事故発生地) 福岡県	電動アシスト自転車 ブリヂストンサイクル(株) A 6 D 8 5	当該製品で走行中、転倒し、負傷した 。 (重傷)	調査の結果、○使用者は、当該製品で車道を 走行中にブロックに乗り上げて転倒した。○当 該製品は、サークルロックを施錠、開錠すると ハンドルロックが連動して施錠、開錠される機 構を搭載しており、2019年6月24日から リコールされているリコール対象型式(第5世 代)であったが、ハンドルロックのケースに破 損は認められなかった。○当該製品を確認す ることができたが、事故発生後にサークルロ ックの動きが固くなったため、使用者が潤滑 油の塗布や自転車店での修理を行った状態であ った。●当該製品は、事故発生時の状態が維持 されておらず、当該製品及び事故発生時の詳 細な状況が不明のため、製品起因か否かを含 め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/02/27)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

No. 0087

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300044	電動アシスト自転車	当該製品で走行中、泥よけが前輪に巻き込まれ、前輪がロックし、転倒、負傷した。	調査の結果、○当該製品は、前泥よけの、前ホーク肩に固定するためのねじ及び前端部のゴムカバーが脱落しており、確認できなかった。 ○当該製品の前泥よけの固定ねじの締付け部は、正常な締付けトルクで締め付けられていた痕跡が認められ、前ホーク肩のねじ穴にも損傷等の異常は認められなかった。○同等品を用いて確認したところ、転倒衝撃試験、前輪側落下衝撃試験、フレーム振動試験及び走行耐久試験等において、前泥よけの固定ねじの脱落は認められなかった。○同等品を用いて、前泥よけ固定ねじが脱落した状態を再現したところ、前泥よけとタイヤが干渉する状態となり、この状態で前進方向にタイヤを回転させると泥よけがタイヤを強く押さえ込む形となり、タイヤがロックした。●当該製品は、前泥よけ固定ねじが脱落したため、前泥よけとタイヤが干渉して前輪がロックし、転倒した可能性が考えられるが、前泥よけ固定ねじが確認できなかったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/19)
2023-0136	パナソニック サイクルテック (株)				
2023/03/12	BE-E X U 4 4				
(事故発生地) 福岡県			(重傷)		
A202300055	電動アシスト自転車	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。	調査の結果、○当該製品は、サークルロックを施錠、開錠するとワイヤーで連動してハンドルロックが施錠、開錠される機構を搭載している。○使用者が走行中に車をよけて道路右側に寄り、車通過後にハンドルを左に切ったところ、突然ハンドルが動かなくなったためバランスを崩して転倒し、転倒後にハンドルがロックされていたとの申出内容であった。○当該製品のハンドルロックの各部に破損及び変形、作動不良等の異常は認められず、連動ワイヤーも正常に調整された状態であった。○サークルロックやハンドルロックの連動ワイヤーは、油切れ状態で動きが悪くなっていたが、走行状態ではサークルロックのかんぬきが後輪スポークに干渉しない位置であり、この状態ではハンドルロックが施錠状態になることはなかった。○当該製品は、チェーンが外れた状態であり、チェーンは油切れ状態で摩耗し、著しく伸びて外れやすい状態であった。●当該製品は、何らかの要因で、バランスを崩したり、ハンドルが突然ロックしてバランスを崩した可能性があるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/04/24)
2023-0172	(株) ミヤタサイクル				
2022/12/29	V L L 6 3 3				
(事故発生地) 福岡県			(重傷)		

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300219 2023-0446 2023/06/03 (事故発生地) 大阪府	電動アシスト自転車 (株) エムプランニング B u g g y 2 0	駐輪場で当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○集合住宅の駐輪場脇に駐輪していた当該製品のバッテリーが焼損した。○バッテリーは、樹脂製外郭が半分以上焼失し、基板やリチウムイオン電池セルがむき出しの状態だった。○基板は著しく焼損し銅箔パターンが露出しており、基板の一部に著しい欠損が認められた。○電池セルは一部確認できなかった。○事故発生前日の事故発生地域における天気は大雨であり、当該製品の駐輪場所は直接雨水がかかる場所であった。●当該製品は、バッテリー内の基板上でトラッキング現象が生じ異常発熱して出火した可能性が考えられるが、バッテリーの焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/15)
A202300508 2023-0948 2023/07/24 (事故発生地) 大阪府	電動スケートボード (同) 碓谷商事 1 2 0 0 R	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、数日前から付属の充電器に接続していたところ、出火した。○当該製品のバッテリー装着部周辺のボード合板が著しく炭化、焼失し、バッテリーの金属製外装からリチウムイオン電池セル20個が飛散して、著しく焼損していた。○当該製品のバッテリー及び充電器の詳細な仕様は確認できなかった。○当該製品は中古品として購入されたものであった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/09/12)
A202300644 2023-1152 2023/02/02 (事故発生地) 東京都	電動アシスト自転車 ヤマハ発動機(株) P Z 2 4 L L	当該製品で走行中、ハンドルを操作できず、転倒し、両足を負傷した。 (重傷)	当該製品は、ハンドルがロックされた状態で過大な力が加わると使用者に異常を知らせるためにハンドルロックのケースを意図的に破損させる設計であったが、ケースが破損すると内部のロックレバーの動きをガイドする溝が広がってロックレバーがカムから外れ、振動等でロックレバーが動いて意図せずロックが掛かる危険性に対して、技術的な保護対策が講じられていなかったため、ハンドルロックのケースが破損していた状態で走行した際に突然ハンドルがロックしたものと推定される。	再発防止措置として、ヤマハ発動機(株)は、2019年6月24日より、対象製品について、無償点検及び保護対策済品への改修を実施している。	(受付:2023/10/25)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

No. 0089

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202301133	自転車	店舗の駐輪場で当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、両膝を負傷した。	当該製品は、ハンドルがロックされた状態で過大な力が加わると使用者に異常を知らせるためにハンドルロックのケースを意図的に破損させる設計であったが、ケースが破損すると内部のロックレバーの動きをガイドする溝が広がってロックレバーがカムから外れ、振動等でロックレバーが動いて意図せずロックが掛かる危険性に対して、技術的な保護対策が講じられていなかったため、ハンドルロックのケースが破損していた状態で走行した際に突然ハンドルがロックしたものと推定される。	再発防止措置として、ブリヂストンサイクル（株）は、2019年6月24日より、対象製品について、無償点検及び保護対策済みへの改修を実施している。	(受付:2024/03/21)
2023-1920	ブリヂストンサイクル（株）				
2024/02/07	J 2 6 3 T P				
(事故発生地) 神奈川県		(重傷)			
A202400010	電動アシスト自転車	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。	当該製品は、ハンドルがロックされた状態で過大な力が加わると使用者に異常を知らせるためにハンドルロックのケースを意図的に破損させる設計であったが、ケースが破損すると内部のロックレバーの動きをガイドする溝が広がってロックレバーがカムから外れ、振動等でロックレバーが動いて意図せずロックが掛かる危険性に対して、技術的な保護対策が講じられていなかったため、ハンドルロックのケースが破損していた状態で走行した際に突然ハンドルがロックしたものと推定される。	再発防止措置として、ブリヂストンサイクル（株）は、2019年6月24日より、対象製品について、無償点検及び保護対策済みへの改修を実施している。	(受付:2024/04/03)
2024-0033	ブリヂストンサイクル（株）				
2024/01/16	A 6 T 3 2				
(事故発生地) 東京都		(重傷)			

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0090

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202100508 2021-1613 2021/10/01 (事故発生地) 長野県	バッテリー（リチウムイオン、草刈機用） (株)サカソウインベント (株)山善ブランド) LBC-25AH120 (株)山善ブランド)	倉庫で当該製品を充電器で充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。(A202100507と同一事故。)	調査の結果、○当該製品は、事故発生の日前から同事業者製の専用充電器に接続された状態であった。○当該製品の焼損は著しく、わずかに残存した樹脂製外郭及び基板が充電器の天面に溶着していた。○当該製品の基板は焼損が著しく、部品の脱落や銅箔パターンのはく離が認められたが、基材の欠損や穴空きは認められなかった。○内蔵されていたリチウムイオン電池セル5個のうち残存する2個はいずれも封口体が外れて電極体が欠損していた。○接続していた充電器は焼損が著しく、樹脂製外郭の全体が焼損、溶融して変形していたが、内部の基板に部品の脱落や欠損は認められなかった。○接続していた充電器は、基板部品の不具合により、充電中のバッテリーが過充電となつて出火するおそれがあるとして、無償交換を行うリコールを実施している。●当該製品は、充電に使用していた充電器の充電制御に不具合が生じて、当該製品内蔵のリチウムイオン電池セルが過充電状態となり異常発熱して出火した可能性が考えられるが、電池セルの焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2021/10/07)
A202200099 2022-0800 2022/04/25 (事故発生地) 広島県	喫煙器具（充電式、たばこカートリッジ加熱式） ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン（同） G403（推定）	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	調査の結果、○使用者が当該製品を車の助手席に置いてしばらく離れていたところ、当該製品付近から出火していたとのことで、事故発生時に充電は行っていなかったとの申出内容であった。○当該製品は全体的に焼損しており、樹脂製部品が焼失し充電口及びその周辺のアルミニウム製外郭が焼失して、リチウムイオン電池セルの正極側が露出していた。○電池セルは、安全弁が開放して電極体がほとんど焼失していた。○制御基板及び加熱部に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱したことにより焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2022/05/17)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0091

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202200623 2022-1851 2022/11/08 (事故発生地) 福島県	バッテリー（リチウムイオン、電気掃除機用） ロワ・ジャパン（有） D C 6 2 - J	当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	当該製品は、制御基板から出火したものと推定されるが、制御基板の焼損が著しく、事故原因の特定には至らなかった。	輸入事業者であるロワ・ジャパン（有）は、制御基板上の電気部品の不良により保管時にリチウムイオン電池セルから基板に異常電流が流れ発熱する状況が複数確認されたことから、事故の再発防止を図るため、2021年（令和3年）10月1日付けで対象製品の所有者に対しダイレクトメールを送付するとともに、同年12月17日付けでホームページに情報を掲載し、バッテリー放電の呼びかけ、製品の回収及び返金を実施している。また、経済産業省では、2021年（令和3年）10月29日付け、及び同年12月17日付けでニュースリリースを掲載し、対象製品の所有者に対し、使用中止及びバッテリー放電の対応を呼びかけている。	(受付:2022/11/14)
A202200898 2022-2359 2022/12/13 (事故発生地) 茨城県	バッテリー（リチウムイオン、電動工具用） 工機ホールディングス（株） B S L 3 6 A 1 8	工場で当該製品を焼損し、周辺を溶融する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品を同事業者製の電動工具に装着して使用後、装着した状態で作業台に置いたところ、約15秒後に当該製品から出火した。○当該製品の樹脂製外郭は著しく焼損していた。○リチウムイオン電池セル10個のうち、3個は確認できず、確認できた7個はいずれも著しく焼損しており、うち2個は封口体が外れていた。○制御基板の焼損は著しく、電子部品の欠落等を含め状態が確認できなかった。○事故発生時に当該製品が装着されていた電動工具に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品は工場内で不特定多数の作業者により業務用途で使用されており、事故発生以前に落下をさせたか等の詳細な使用状況は不明であった。○取扱説明書には、「高い位置から落とす等、強い衝撃を与えない。」旨、記載されている。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/02/01)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0092

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201006 2022-2541 2023/01/19 (事故発生地) 東京都	バッテリー（リチウムイオン、電動工具用） 工機ホールディングス（株） BSL36A18	作業現場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品を同事業者製の電動工具に装着して使用後、装着した状態の当該製品から異音が生じて出火した。○当該製品の樹脂製外郭は傷や割れが一部認められ、さらに嵌合部が上下に開いており、焼損した内容物が飛び出していた。○リチウムイオン電池セル10個のうち、1個は確認できず、確認できた9個はいずれも内部の電極体が焼損して負極銅箔に複数の穴空きが認められた。○制御基板及び事故発生時に当該製品が装着されていた電動工具に出火の痕跡は認められなかった。○当該製品を落下させたことはないとの使用者からの申出内容であった。○取扱説明書には、「高い位置から落とす等、強い衝撃を与えない。」旨、記載されている。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損は著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/03)
A202201014 2022-2561 2023/02/23 (事故発生地) 東京都	バッテリー（リチウムイオン） トーカドエナジー（株）（WHILL（株）ブランド） T7UR1865ZM2-10-0096（WHILL（株）ブランド：型式ADS-0507）	倉庫で当該製品を充電中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。（A202201015と同一事故） (火災)	調査の結果、○当該製品の外観は、アルミニウム製のサイドパネルの表面に多くのすり傷及び複数のへこみがあり、裏面にはすずの付着が認められた。○内蔵された70個のリチウムイオン電池セルのうち、1個の電池セルに焼損が認められ、周辺の樹脂製のサイドプレート及びセルホルダーに溶融が認められた。○焼損した電池セルを分解した結果、正極のアルミ箔及びセパレーターは焼失し、負極である銅箔の一部は欠損していたが、残存していた銅箔に内部短絡の痕跡は認められず、電池セル内部から異物は検出されなかった。○基板は、すずが付着していたが出火の痕跡はなく、動作確認を行った結果、異常は認められなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/03/06)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0093

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202201039 2022-2593 2023/01/04 (事故発生地) 島根県	バッテリー（リチウムイ オン、電動工具用） (株) マキタ B L 1 8 3 0 B	物置で当該製品を充電中、建物を全焼 する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品を充電していた作 業小屋から出火する火災があり、出火場所付近 から当該製品の電池セルが発見された。○当該 製品の焼損は著しく、内部の電池セル9個が回 収されたが、残り1個の電池セルは回収されず 確認できなかった。○9個の電池セルは全体的 に電極体の焼損が認められ、その内1個は電極 体が外装缶から飛び出していた。○基板等その 他の電気部品は確認できなかった。●当該製品 は焼損が著しく、確認できない電気部品があり 、事故発生時の詳細な状況も不明であったこと から、製品起因か否かを含め、事故原因の特定 には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/03/14)
A202300082 2023-0200 2023/04/19 (事故発生地) 東京都	バッテリー（リチウムポ リマー、模型用） 京商（株） O R I 1 4 0 0 9（推定）	当該製品を充電中、当該製品を焼損す る火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者は、4～5年前に当該 製品を購入し、購入後3年程度は頻繁に使用し ていたが、事故発生前の約1年間は使用せず、 プラスチック製の衣装ケースに入れ、屋外のカー ポート内に保管していた。○使用者は保管直 前に当該製品を満充電状態にしていたが、保管 期間中に電圧やバランス状態の確認は行ってい なかった。○当該製品は著しく焼損しており、 電池セルの電圧監視用として当該製品に付属さ れていたバランス充電用ケーブルは確認できな かった。○使用者は、模型に搭載されたバッテ リーの過放電防止機能を有効にして使用してい たとの申出内容であった。○当該製品の充電に 使用された充電器は、電圧監視用のバランス充 電用ケーブルが接続されていない状態で充電を 開始しようとする、エラーメッセージを表示 し、充電は開始されないが、さらに充電開始ボ タンを押下するとそのまま充電が開始される仕 様であった。○充電器は最後に使用した充電設 定を記憶できる仕様であり、事故発生後に充電 器の電源を入れた際の表示を確認すると、当該 製品を正常に充電可能な設定であった。●当該 製品は、リチウムポリマー電池セルが異常発熱 して出火したものと推定されるが、電池セルの 焼損は著しく、事故発生時の詳細な使用状況が 不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因 の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視し ていくとともに、必要に応じて対応を行う こととする。	(受付:2023/05/02)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0094

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300168 2023-0356 2023/01/25 (事故発生地) 東京都	バッテリー（リチウムポリマー、模型用） D J I J A P A N（株） M A 2 P O 2	店舗で当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○膨張していた当該製品を有償交換するため、使用者が事業者の販売代理店に発送、次いで代理店従業員が事業者宛に発送する準備をしていたところ、当該製品が発煙して出火した。○使用者は発送前に当該販売代理店に、有償交換に関して電話で相談をしていたが、当該代理店の誤認識により、使用者に膨張していた当該製品を発送するように依頼していた。○当該製品の焼損は著しく、樹脂製外郭は原形をとどめていなかった。○バッテリー内蔵のリチウムポリマー電池セル4個は、内部の電極体が著しく焼損していた。○基板に出火の痕跡は認められなかった。○使用者は、当該製品が膨張していることを認識しながら、機体メンテナンス用として約8か月間継続使用していた。○取扱説明書には、「損傷したバッテリーを搬送しない。」旨、記載されており、事業者から販売代理店への勉強会等でもその旨を伝えていた。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/05/30)
A202300177 2023-0375 2023/04/25 (事故発生地) 栃木県	バッテリー（リチウムイオン、電動工具用） 工機ホールディングス（株） B S L 3 6 A 1 8	作業現場で当該製品を使用後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○使用者は、当該製品を電動工具に装着してくい打ち作業で30分使用した後、建設資材の上に置き、その場を30分程離れていたところ、当該製品及び電動工具から出火していた。○当該製品及び電動工具は著しく焼損し、樹脂部分は焼失していた。○内蔵のリチウムイオン電池セル10個のうち8個が焼損し、うち1個は封口体が外れて電極体が噴出しており、また10個のうち2個は確認できなかった。○回路基板は焼損していたが出火の痕跡は認められなかった。○当該製品を装着していた電動工具に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、リチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、事故発生以前の詳細な使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/01)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0095

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300251 2023-0512 2023/06/13 (事故発生地) 愛知県	バッテリー（リチウムイオン、ファン付衣類用） 京セラインダストリアルツールズ（株） A C 3 0 0	駐車で車両の荷台に置いていた当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、電源スイッチ側の焼損が著しく、樹脂製外郭の半分が焼失し、内部基板及びリチウムイオン電池セル5個のうち1個が確認できなかった。○残存する樹脂製外郭からは、電池セル1個が飛び出して焼損しており、缶体側面に穴空きが認められた。○樹脂製外郭内部の電池セル3個は、1個の電池セルで缶体に凹みが認められたが、3個とも缶体の焼損はほとんどなかった。○同等品を確認した結果、電池セル5個は直列に接続されており、電池セル間の電圧検知線が認められた。○同等品を充電した結果、上限充電電圧以下で充電が停止した。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと考えられるが、焼損が著しく、確認できない部品があったことから、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/23)
A202300269 2023-0541 2023/04/28 (事故発生地) 神奈川県	バッテリー（リチウムイオン、ノートパソコン用） (株) We a g l e P A 5 1 0 7 U - 1 B R S	ノートパソコンを充電中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。(A202300150と同一事故) (火災)	調査の結果、○当該製品は、中古品販売店によって他社製ノートパソコンに内蔵されていたバッテリーと交換されて搭載されていたものであり、当該中古品販売店が、当該他社製ノートパソコンを使用者に販売した。○当該製品内部の電池セル4個のうち、1個の電池セルが著しく焼損し、樹脂製のフィルム外装が焼失して、電池セルの外装が露出していた。○接続リード線部、接続コネクタ部に焼損等の出火の痕跡は認められなかった。○他社製ノートパソコンは、当該製品の焼損部位周辺の樹脂製外郭が焼損していたが、内部の電子部品に出火の痕跡は認められなかった。●当該製品は、リチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものとして推定されるが、電池セルの焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/06/30)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0096

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300312 2023-0624 2023/05/30 (事故発生地) 和歌山県	バッテリー（リチウムイオン、電動工具用） 工機ホールディングス（株） BSL1860	駐車で車両の荷台に置いていた当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、満充電状態にして、工具から取り外した状態で保護カバーは取り付けずに工具バッグに入れて、車両内の荷台に保管していた。○当該製品の樹脂製外郭は焼失し、内蔵の10個のリチウムイオン電池セルは全て焼損していた。○電池セル10個のうち8個が脱落し、そのうち5個の電極体が飛び出していた。○内蔵の基板に欠損や穴空き等の著しい焼損は認められなかったが、一部の電源端子部が脱落しており確認できなかった。○使用者は、工具バッグの上に、水滴のついた雨合羽を置いたかもしれないとの申出内容であった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/13)
A202300333 2022-2079 2022/11/15 (事故発生地) 愛知県	バッテリー（リチウムイオン、電気掃除機用） (株) サンライズ H10	当該製品を電気掃除機に装着し、他社製の充電器に接続して充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、専用の電気掃除機に接続して週に2回程度使用しており、当該製品の充電にはいつも同じ他社製充電器を使用していた。○当該製品は焼損が著しく、樹脂製外郭が焼失し、内蔵されていたリチウムイオン電池セル6個の内2個が確認できなかった。○確認できた電池セル4個は焼損が著しく、封口体が外れて内部電極体が噴出していた。○充放電制御基板は確認できなかったが、充電操作基板に著しい焼損等の出火の痕跡は認められなかった。○充電に使用していた他社製充電器は、定格出力が純正品より高かったが、当該製品の同等品を他社製充電器の定格出力と同じ電圧で充電する試験を実施した結果、電池セルの電圧は正常な電圧値で充電が停止した。○当該製品を装着していた電気掃除機は、ハンドル付近の樹脂製外郭が焼損していたが、電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○取扱説明書には、「純正の電源アダプターを使用する。」旨、記載されている。●当該製品に内蔵されたリチウムイオン電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、焼損が著しく、確認できない部品があり、詳細な使用状況等が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/18)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0097

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300336 2023-0648 2022/04/16 (事故発生地) 大阪府	バッテリー（リチウムイオン、電動バイク用） MOBIMAX JAPAN (株) HC-HB48V15AH	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。 (火災)	調査の結果、○当該製品の焼損は著しく、アルミ製外郭の一部が焼失し、内部のリチウムイオン電池セルが露出、脱落していた。○電池セルは全体的に焼損しており、複数の電池セルが開裂していた。○樹脂製の部品が焼失し、保護基板、内部配線等の部品は確認できなかった。○充電器の外郭樹脂が焼損し、溶融固着した樹脂が基板に付着していた。○事故発生の約1か月前に当該製品を装着した電動バイクに乗車中、自動車との交通事故による転倒歴があり、また電動バイクの駐輪は屋根のない場所であったとの申出内容であった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/19)
A202300337 2023-0649 2022/06/23 (事故発生地) 兵庫県	バッテリー（リチウムイオン、電動バイク用） MOBIMAX JAPAN (株) HC-HB48V7.5AH	学生寮で当該製品を他社製の充電器に接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品底部の樹脂製外郭の大部分が焼失し、焼損したリチウムイオン電池セル数個が飛び出していた。○飛散した電池セルの焼損は著しく、缶体が膨張して封口部の正極キャップが外れ、内部の電極体が露出していた。○当該製品を充電していた充電器は非純正品であるが、出力電圧に異常は認められなかった。○当該製品は、使用者の友人の知り合いから購入したものであるが、譲渡前の使用状況は不明であった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/19)
A202300345 2023-0670 2023/04/14 (事故発生地) 東京都	バッテリー（リチウムポリマー、電熱衣類用） STYLED (株) PM-100BFN	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○当該製品は著しく焼損し、樹脂製外郭は原形をとどめていなかった。○内蔵のリチウムポリマー電池セル2個は、いずれも内部の電極体が著しく焼損していた。○基板に著しい焼損等の出火の痕跡は認められなかった。○事故発生時、当該製品の充電に使用していた付属のUSBケーブル及び他社製ACアダプターは確認できなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムポリマー電池セルが異常発熱し、出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/07/24)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0098

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	経 済 産 業 省 又 は 消 費 者 庁 受 付 年 月 日
A202300397 2023-0736 2023/07/22 (事故発生地) 長崎県	バッテリー（リチウムイオン、電動リール用） グローブライド（株） S L 1 1 0 0 0 W P	工事現場で当該製品及びコンテナハウスを全焼する火災が発生した。 (火災)	調査の結果、○事故発生時、当該製品を含む複数の製品が満充電状態で置かれており、当該製品付近の焼損が著しかった。○当該製品は電動リール用リチウムイオンバッテリーであるが、土木測定用機器の電源として使用されていた。○当該製品は焼損が著しく、複数のリチウムイオン電池セルの正極キャップが外れており、内部の電極体が外部に噴出していた電池セルも認められた。○当該製品の制御基板の一部が焼損していた。○同じく現場に置かれていた土木測定用機器の予備バッテリーの焼損も著しく、電池セルは内部の電極体が外部に噴出していた。●当該製品の電池セルから出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/04)
A202300460 2023-0851 2023/07/15 (事故発生地) 福島県	ディスペンサー（充電式、ソーブ用） サラヤ（株） U D - 6 6 0 0 F - W	事務所で火災報知器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	調査の結果、○当該製品は、本体中央部が溶融、焼失していた。○内部の基板及びモーター等の電気部品に焼損等の異常は認められなかった。○充電に使用していたACアダプター、USBケーブルに焼損等の異常は認められなかった。○内蔵のリチウムイオン電池セルは確認できなかった。●当該製品は、内蔵のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルを確認できず、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、製品起因が否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	(受付:2023/08/30)
A202300550 2023-0862 2023/08/15 (事故発生地) 愛知県	電気掃除機（自走式） アンカー・ジャパン（株） T 2 2 7 2	当該製品を充電中、異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。 (火災)	当該製品は、バッテリーに内蔵されたリチウムイオン電池セルの製造工程での管理不十分により、電池セルが内部短絡して出火したものと推定される。	輸入事業者であるアンカー・ジャパン（株）は、当該製品に搭載されるバッテリーの不具合による重大製品事故が発生しており、一部製品で同様の事故に至る可能性があるとして、対象型式について、2023年8月22日からホームページに情報を掲載し、バッテリーの回収及び交換を実施している。また、2023年10月16日に対象範囲を拡大している。	(受付:2023/09/21)

製品区分： 06.身のまわり品

No. 0099

経済産業省及び 消費者庁管理番号 NITE管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	経済産業省又は 消費者庁 受付年月日
A202300643	バッテリー（リチウムイオン、電動工具用）	店舗の駐車場で車両内に置いていた当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。（A202300216と同一事故）	調査の結果、○自動車内の助手席付近にバッテリーが取り付けられた電動工具が2台、バッテリーが取り付けられた充電器及び当該製品が確認された。○当該製品の外郭樹脂は確認できなかった。○リチウムイオン電池セル10個はいずれも外装缶は開裂しておらず、一部の電池セルの外装フィルムが残存していた。○外装フィルムが焼失していた電池セル4個の電極体に熱暴走した痕跡が認められた。○内蔵の基板に局所的な焼損等の出火の痕跡は認められなかった。○同一車両内で確認されたその他の電動工具及びバッテリーに出火の痕跡は認められなかった。●当該製品のリチウムイオン電池セルが異常発熱して出火した可能性が考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明のため、製品起因か否かを含め、事故原因の特定には至らなかった。	引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととする。	（受付:2023/10/25）
2023-1161	工機ホールディングス（株）				
2023/05/05	BSL36A18				
（事故発生地） 滋賀県					